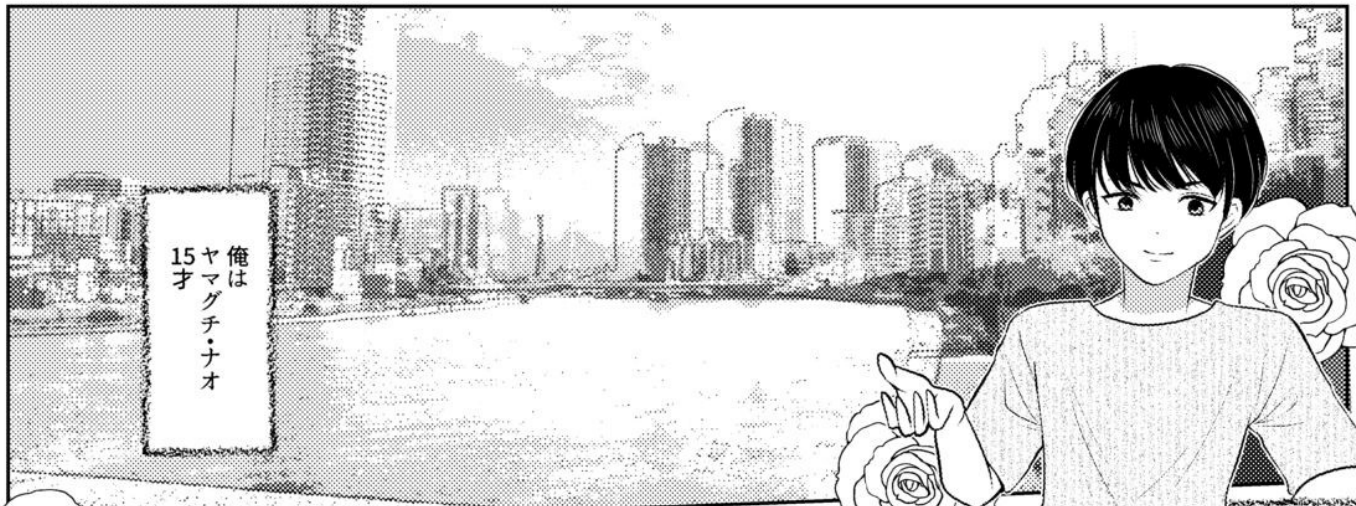




女体化したナオくんは母乳で魔王様と戦う戦士なのだ！



俺は  
ヤマグチ・ナオ  
15才

○学校での  
成績は上々



自分で言うのも  
なんだけど  
順風満帆な人生を  
歩んでるよな!



もちろん  
可愛い彼女  
もいる

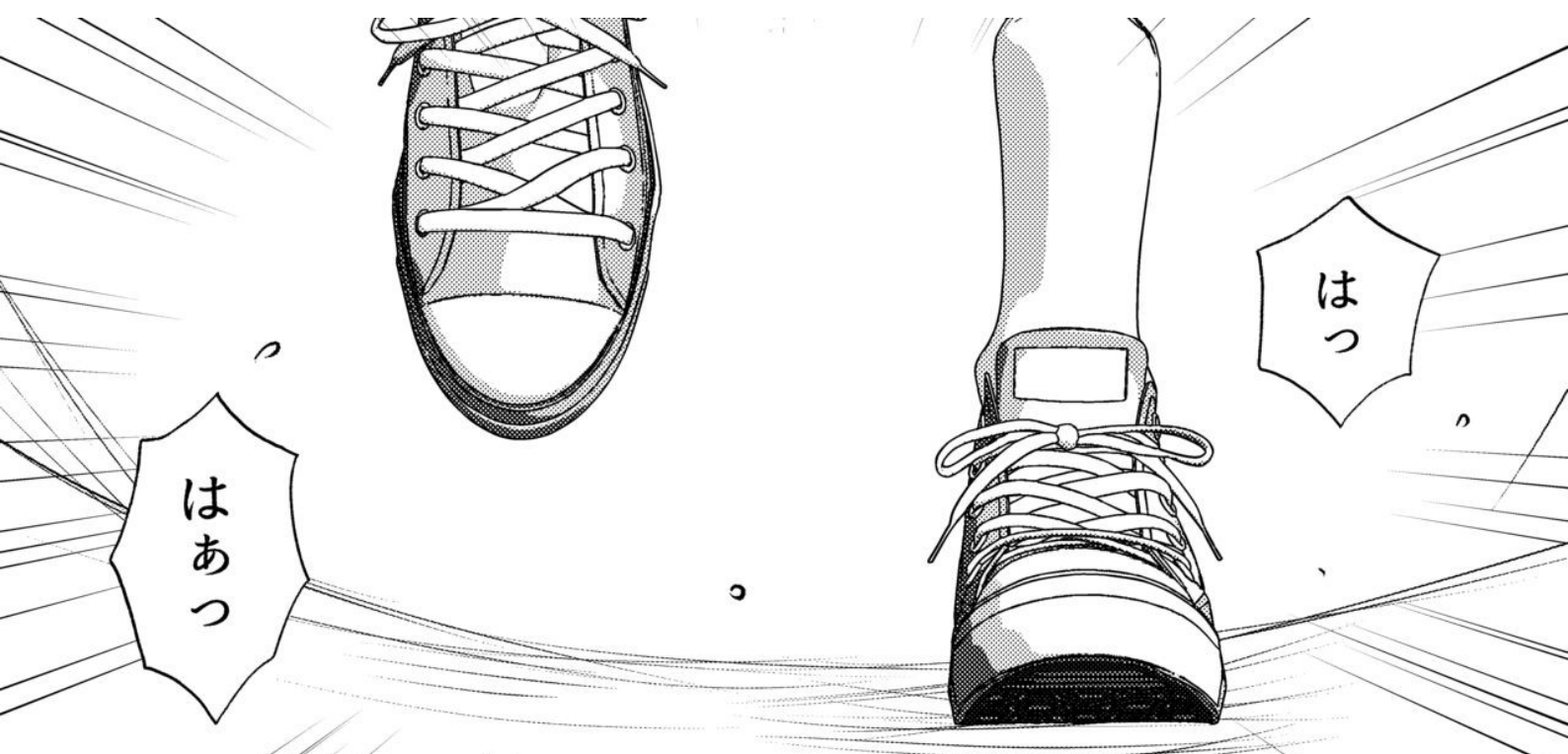


そんなある日  
俺の住む  
ウツボカズラシティに  
魔物が現れた!



テニス部  
キャプテンを  
任されるほど

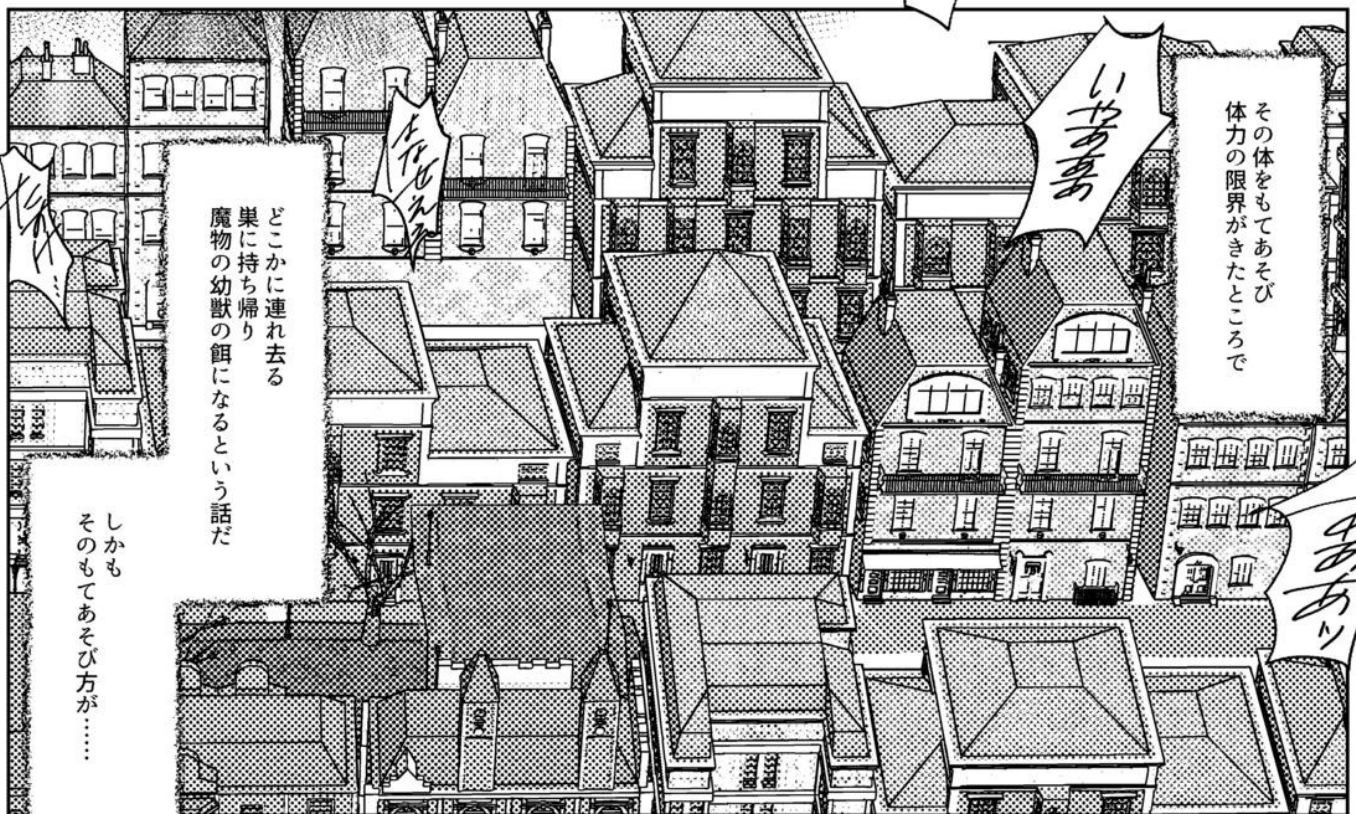




魔物たちは捉えた人間を  
すぐさま殺すことは  
しない……



はなせっ!!



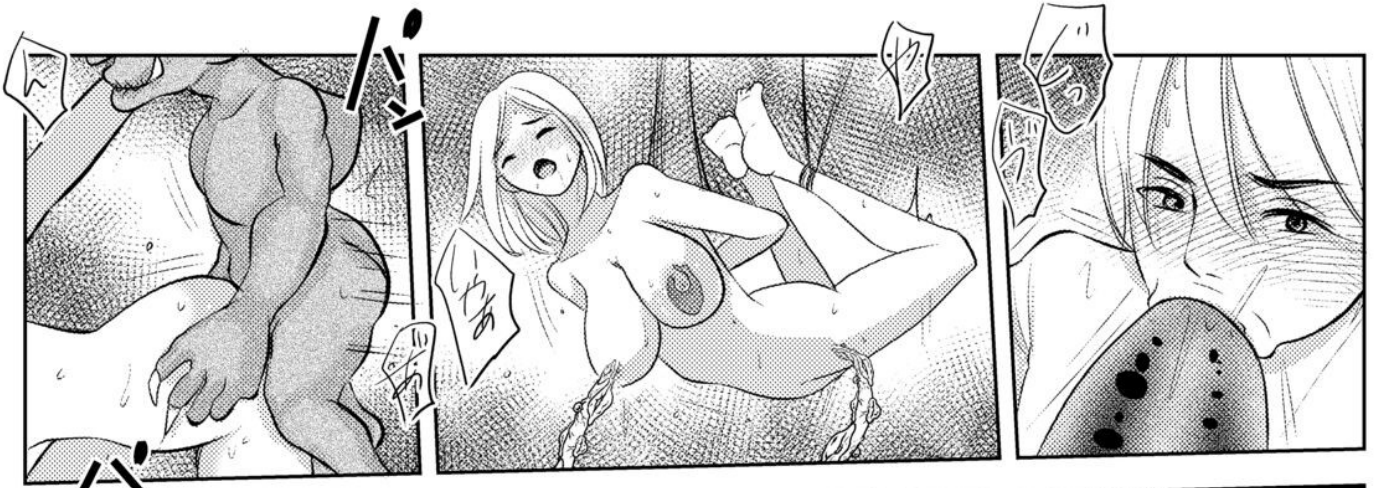
その体をもてあそび  
体力の限界がきたところで

いっせえ

あーあ

どこかに連れ去る  
巢に持ち帰り  
魔物の幼獣の餌になるという話だ

しかも  
そのもてあそび方が……

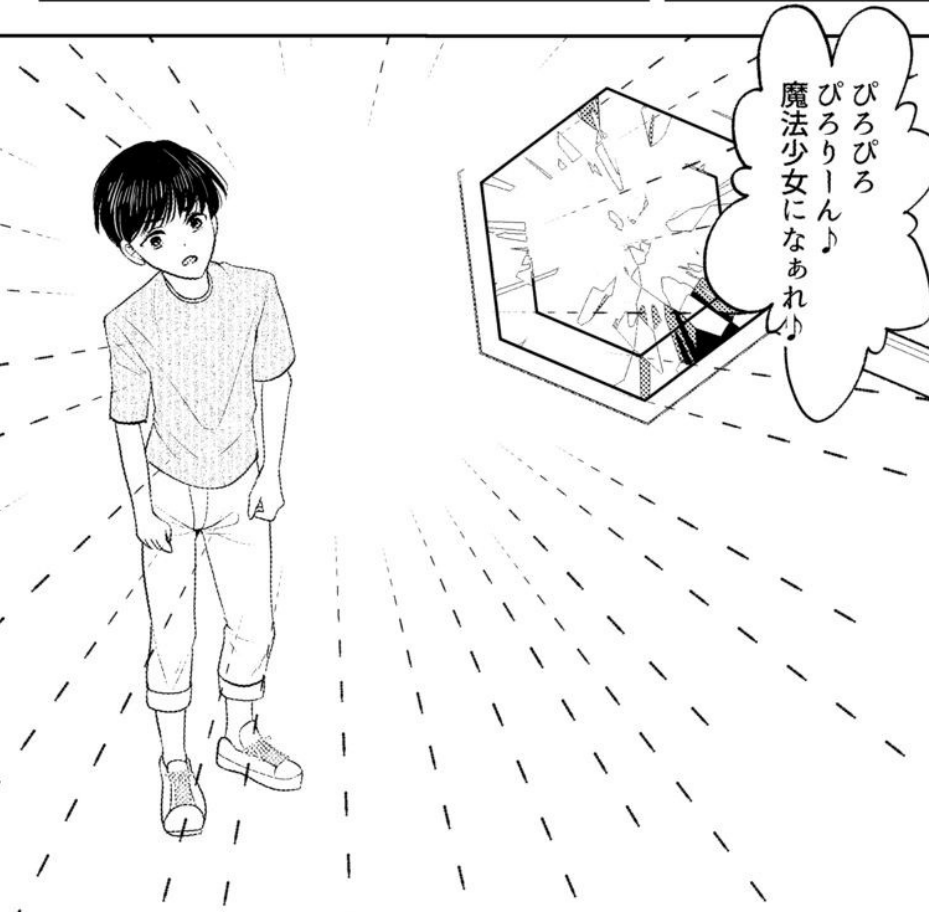
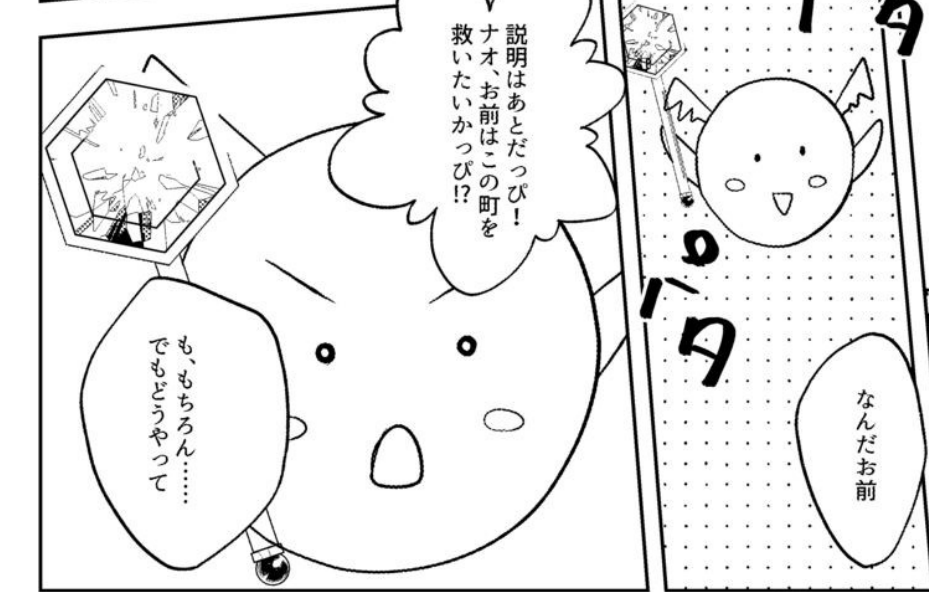
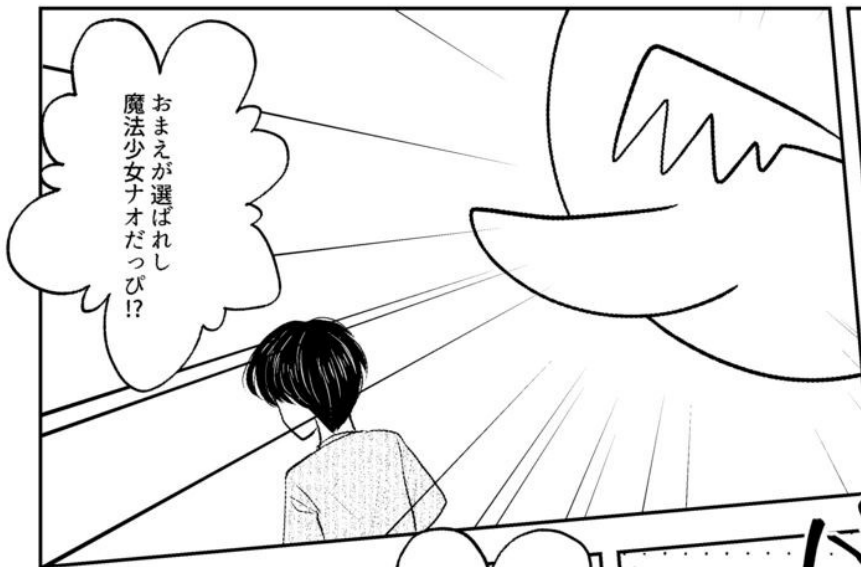


人間の性的欲求を  
刺激するやり方だと  
いうから厄介だ！

女体化したナオくんは  
母乳で魔王様と戦う  
戦士なのだ！

あ

まあ





えええ!?

な、なんだこれーっ

なんで俺が  
スカートなんか  
はかなきゃ  
なんねーんだよっ

魔法少女だから  
だっぴ♪

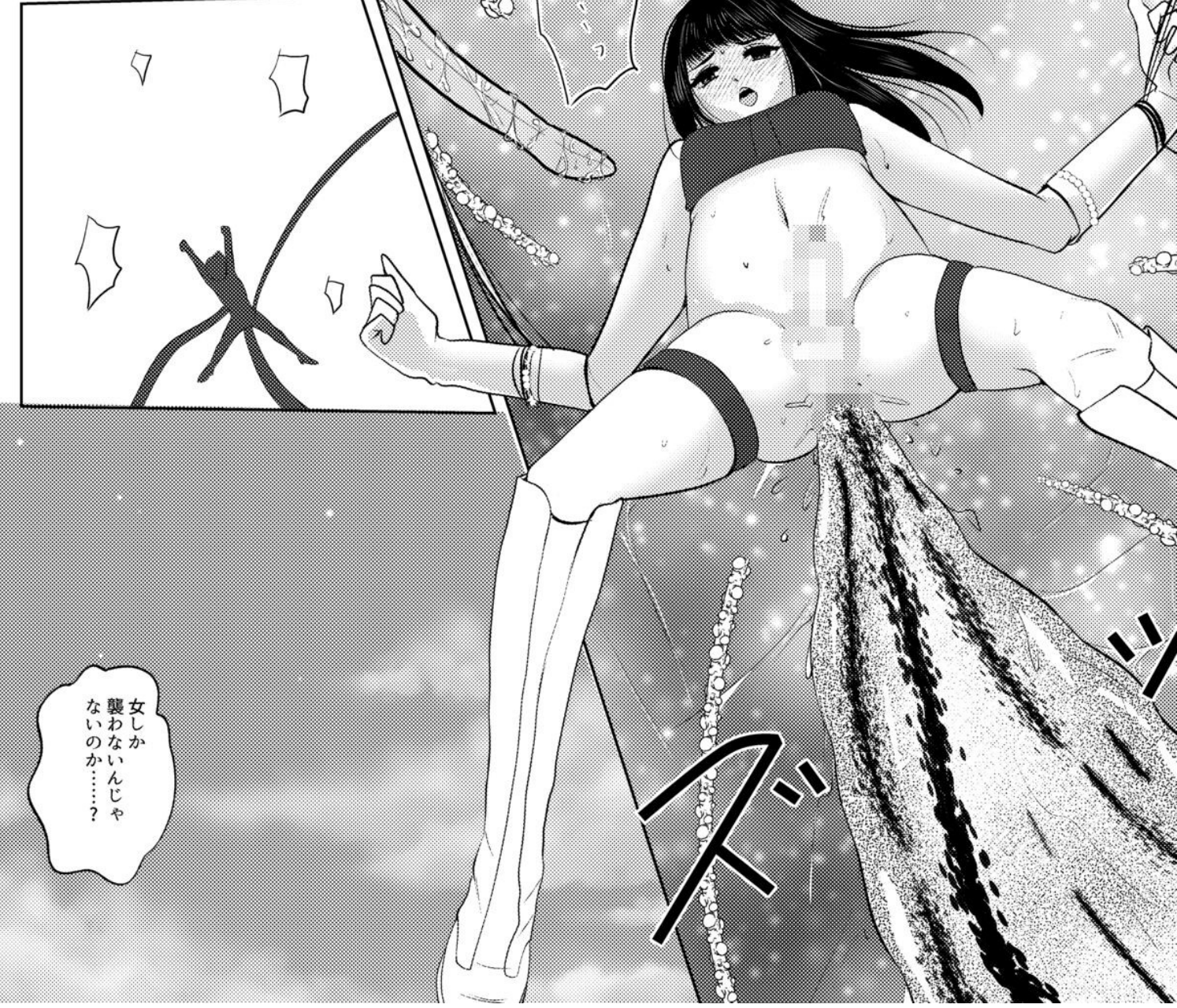
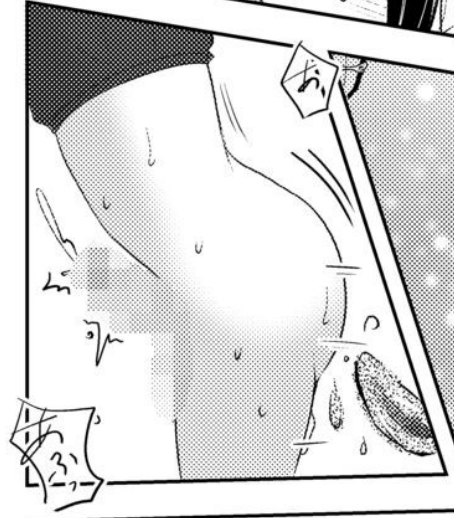
ちよ……っ  
もとの服返せっ

あっ!?

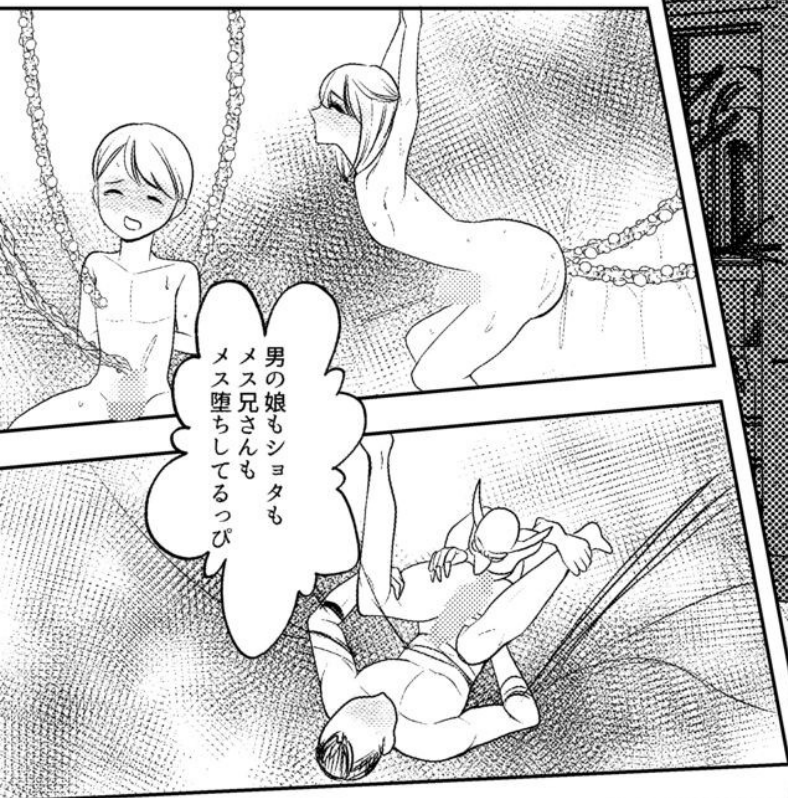
髪も  
伸びてる……!?

そんなこと  
言ってる場合かっぴ?





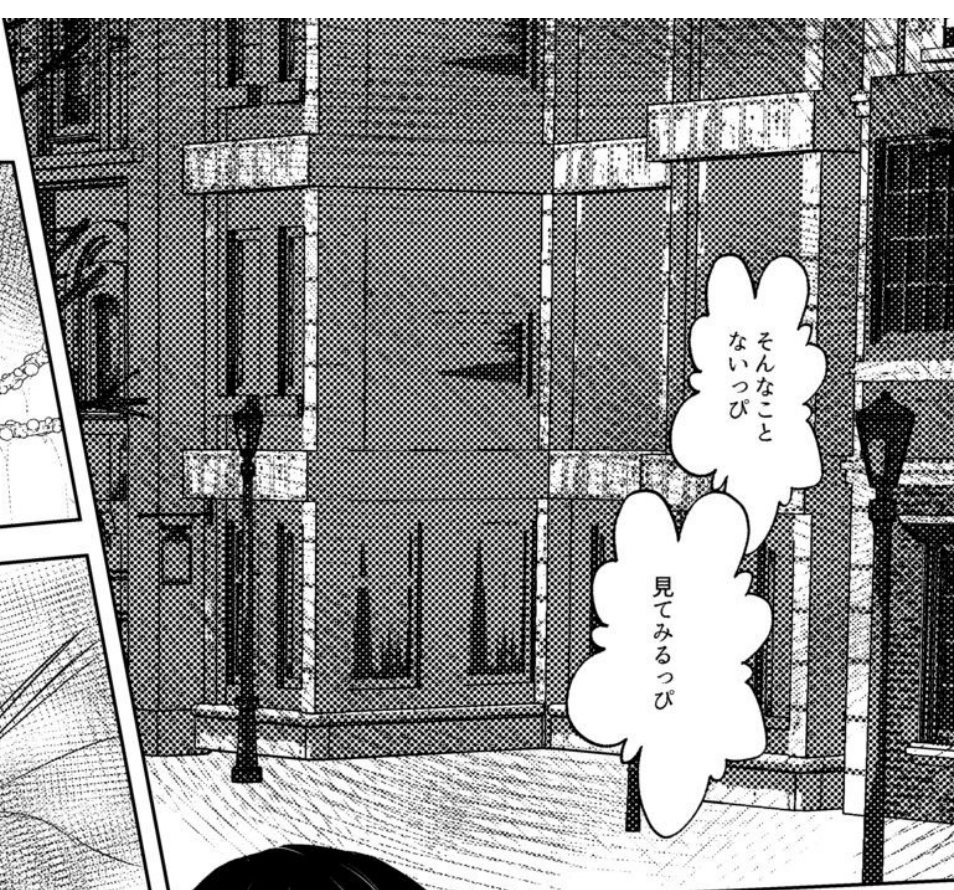
女しか  
襲わないんじや  
ないのか……？



男の娘もシヨタも  
メス兄さんも  
メス堕ちしてらっぴ

そんなこと  
ないっぴ

見てみるっぴ



く、くそう……

どうすれば  
この町を  
救えるんだ!?

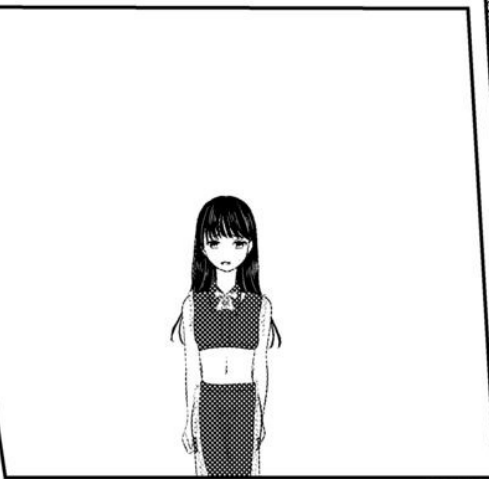
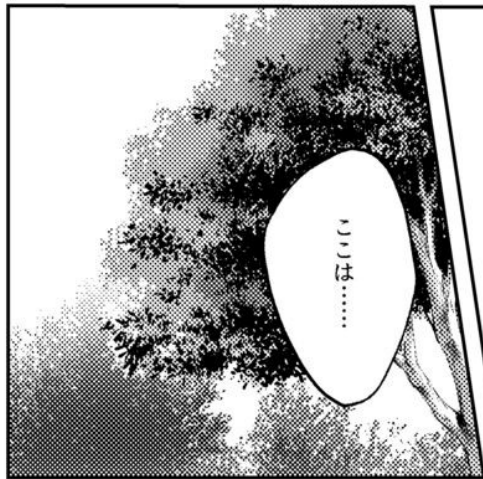
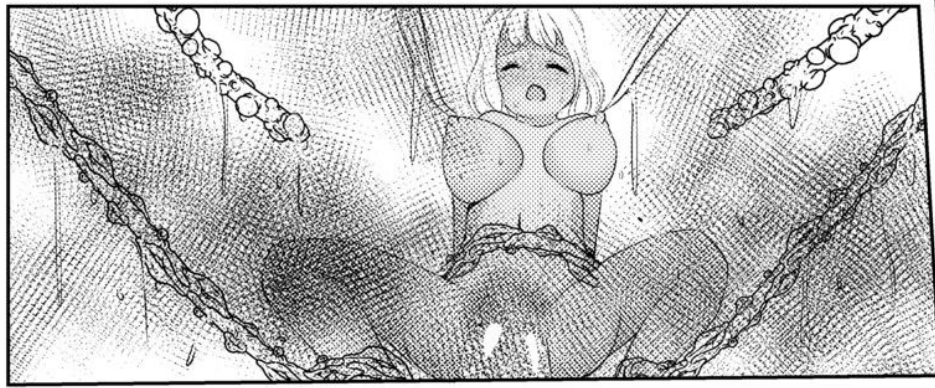


どこかに  
親玉の大魔王が  
いるはずっぴ

それをさがすっぴ



戦うんだっぴ!



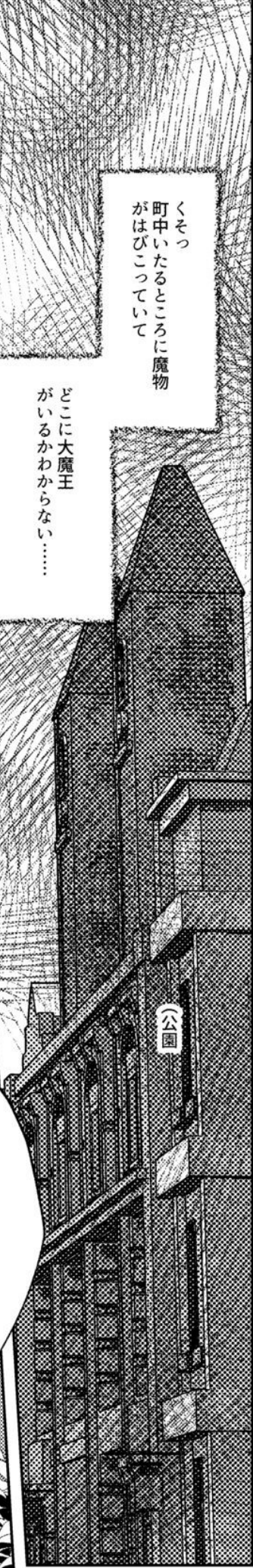
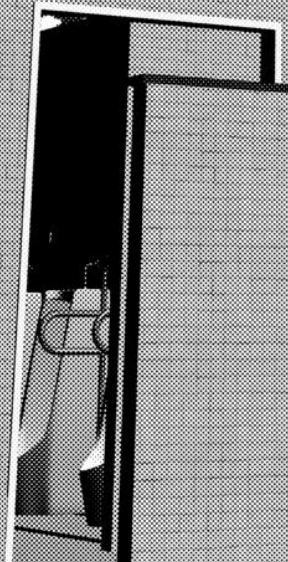
ここは……

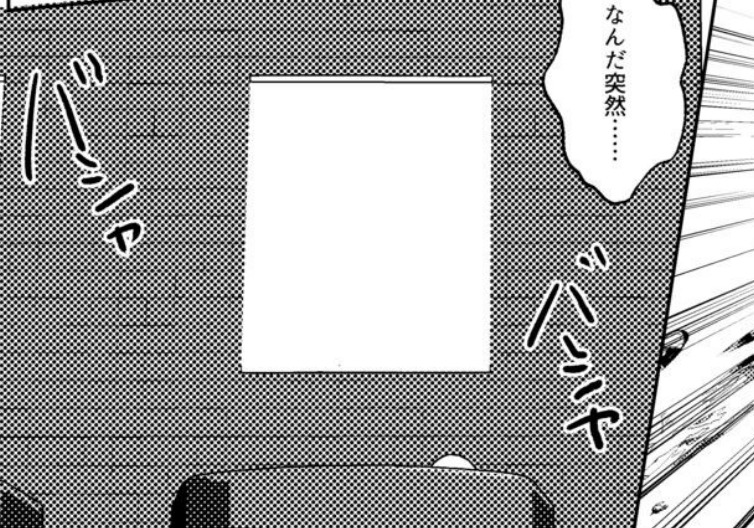
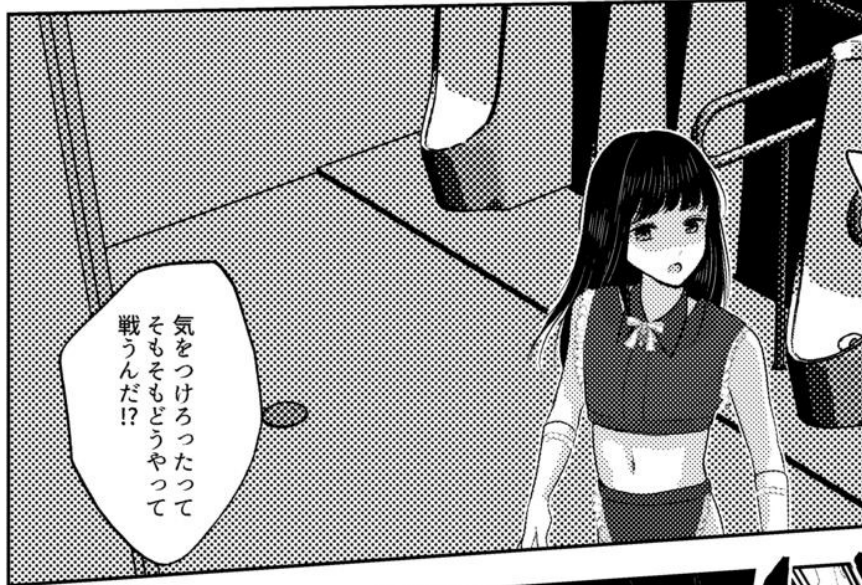
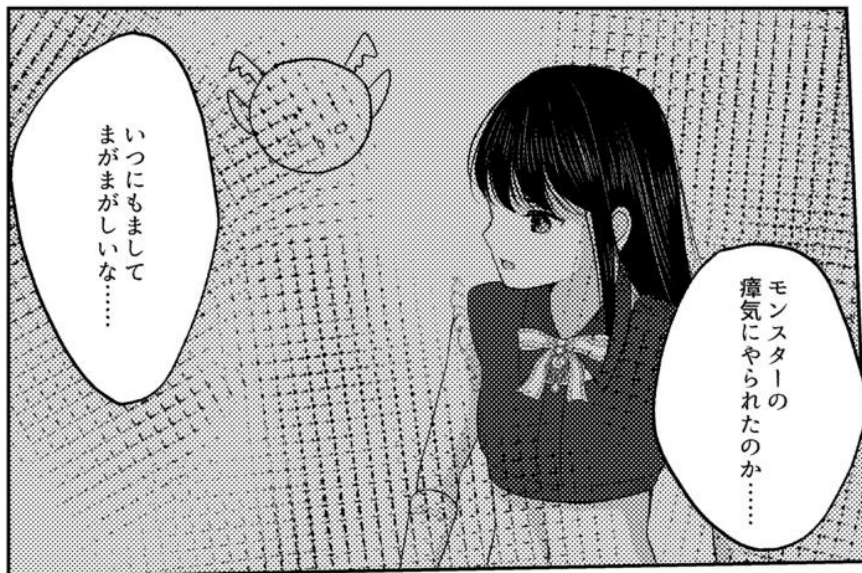
くそっ  
町中いたるところに魔物  
がはびこっていて

どこに大魔王  
がいるかわからない……

人がめったに  
寄り付かない公衆トイレ……

心霊現象が起きるって  
都市伝説があるんだよな







うわっ!?

なんだ……  
何もないのに

誰かに  
触れられている  
感覚がある……!

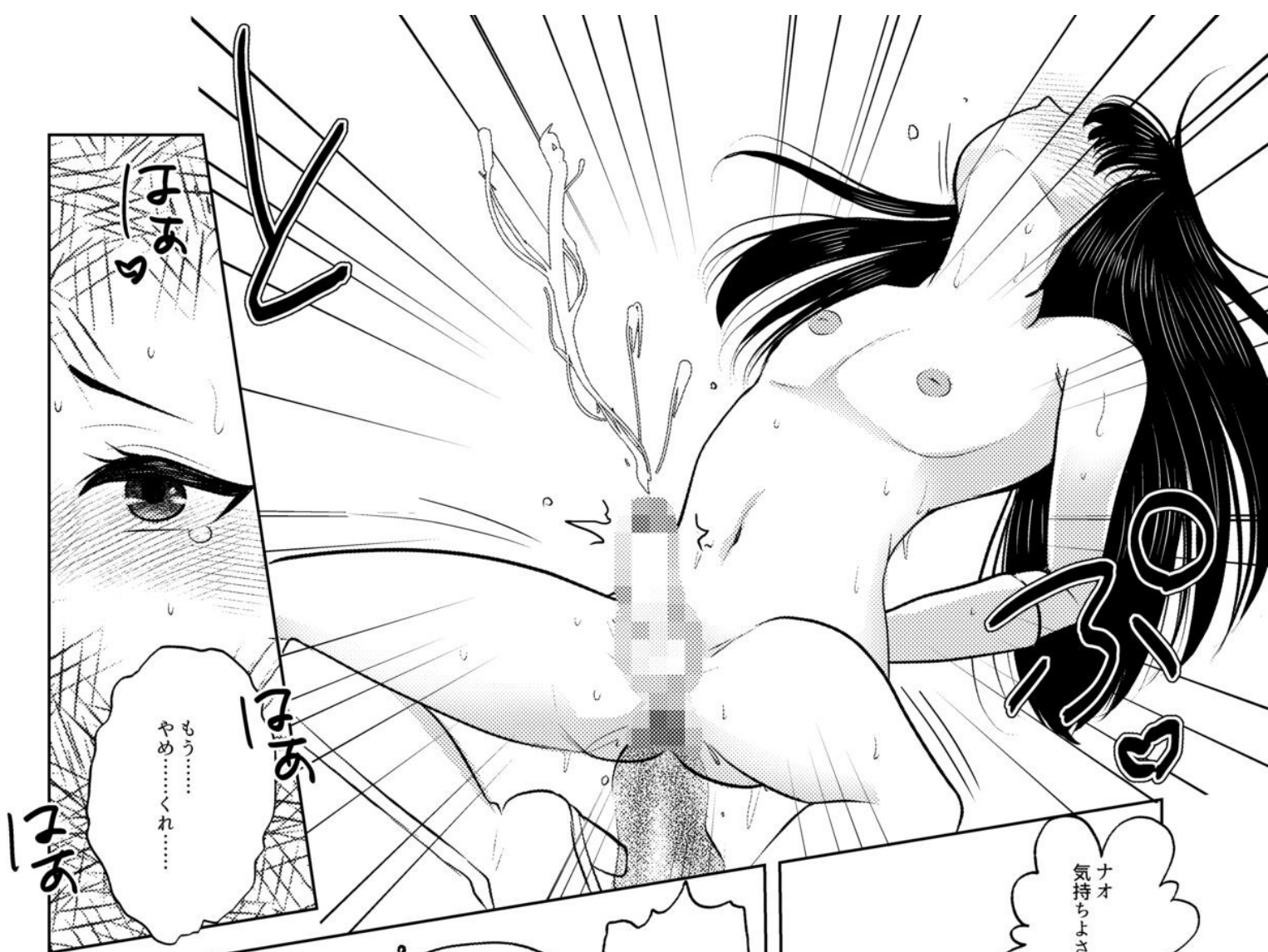


ズ

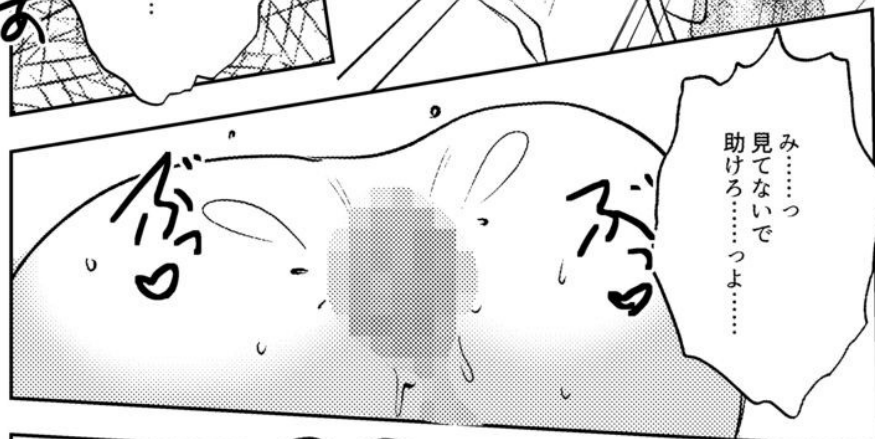
ズ

ズ





ほあ  
もう……  
やめ……  
くれ……



み……っ  
見えないで  
助ける……っよ……



ナオ  
気持ちよさそうだっぴ



でもその代わり  
ナオが強くなる方法を  
知ってるっぴ!



ボクにはそんな力が  
ないっぴ



町が完全に壊れてしまう前に  
俺が何とかしなければ……!!

は、早く教えるよ!

ブツッ

ブツッ

ブツッ

ブツッ



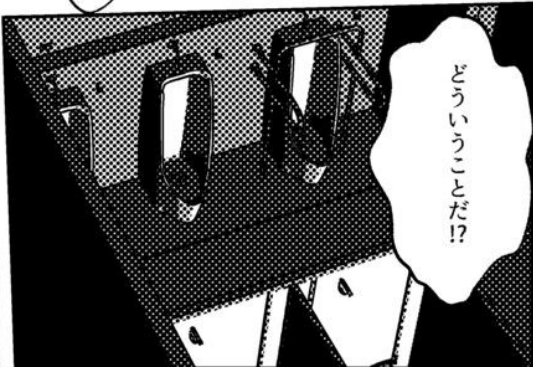
でも、ナオのこの町を救いたいという気持ち!

ボクのハートにピンピン届いたっぴ!!

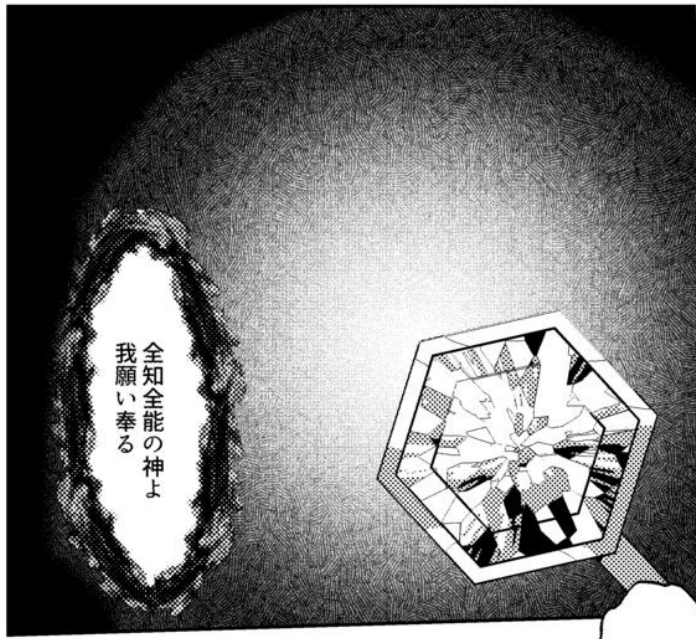


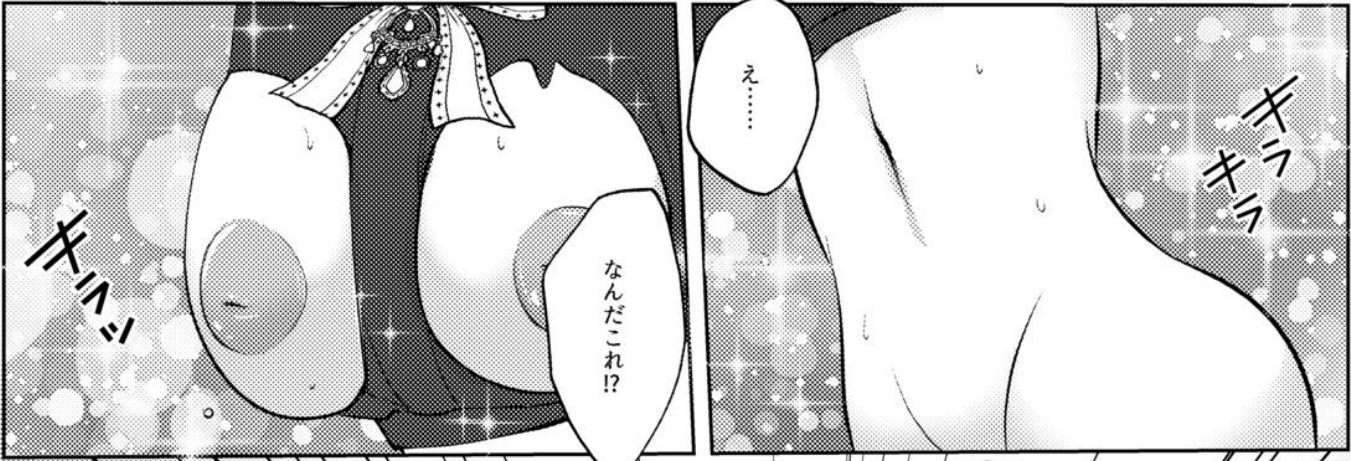
ん……

でもその方法だとナオが困ることになるっぴ



どういふことだ!?







戦うたって……

やべっ!?



さあ!  
思う存分戦うっぴ!!



ナオ!

最強の体に  
作り変えたっぴ!

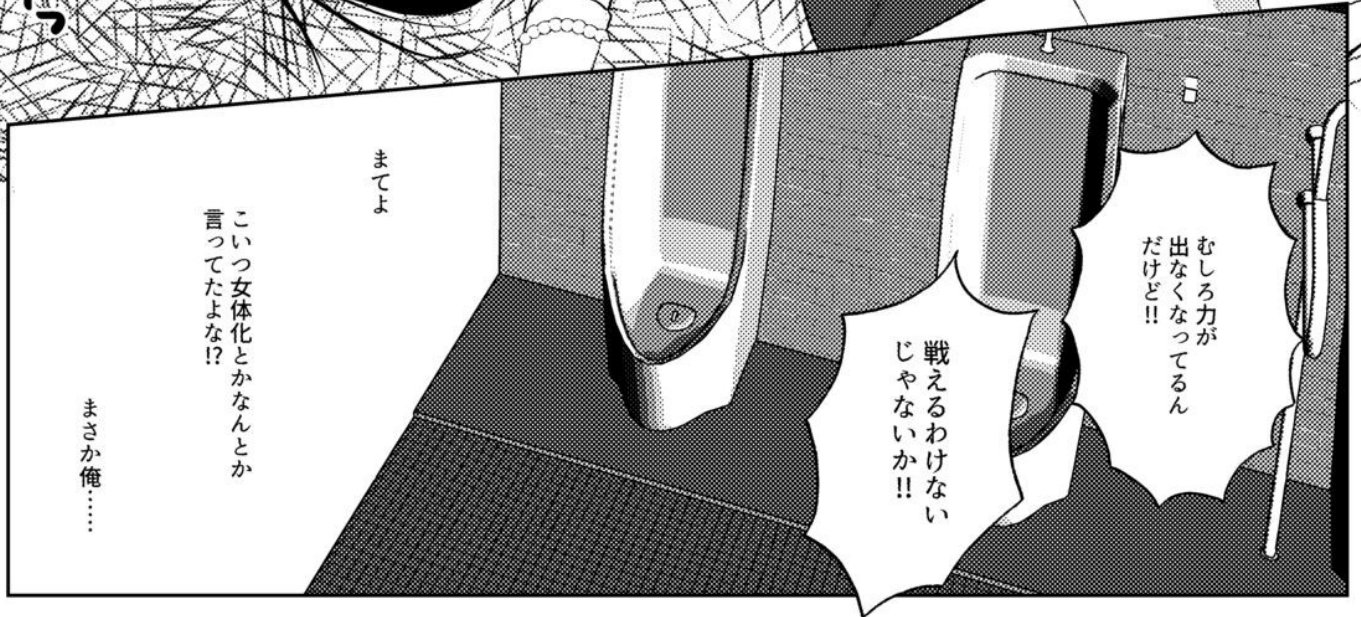


腕だつて  
こんなに細くなつて

はー

声まで  
高くなつてる……!!

ふー



むしろ力が  
出なくなつてるん  
だけど!!

戦えるわけない  
じゃないか!!

まてよ

こいつ女体化とかなんとか  
言つてたよな!?

まさか俺……



あああつ

うそっ



ズノ

ズノ

ズノ

んっ

ズノ



ズノ

ああ……

俺のチンコが  
なくなってるッ!?



ズノ

ッ

ズノ



うそだろ!?

俺の……

ズノ



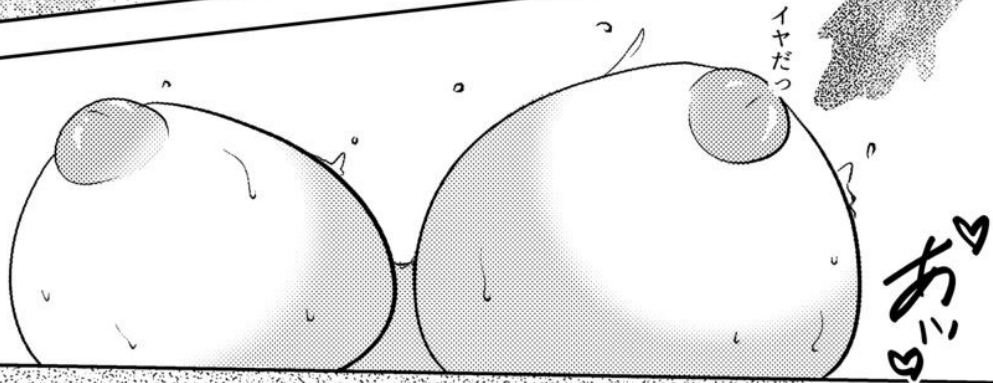
でも声が漏れる……うっ

気持ちよくなってる場合じゃないんだ

はっ

あーっ♡♡

こんな高い声……がっ



イヤだっ

あーっ♡♡



あーっ♡♡







最終的には  
死に至るんだっぴ!

これを浴びた魔物は  
たちまち  
細胞が縮小して弱体化、



そ、そんな……

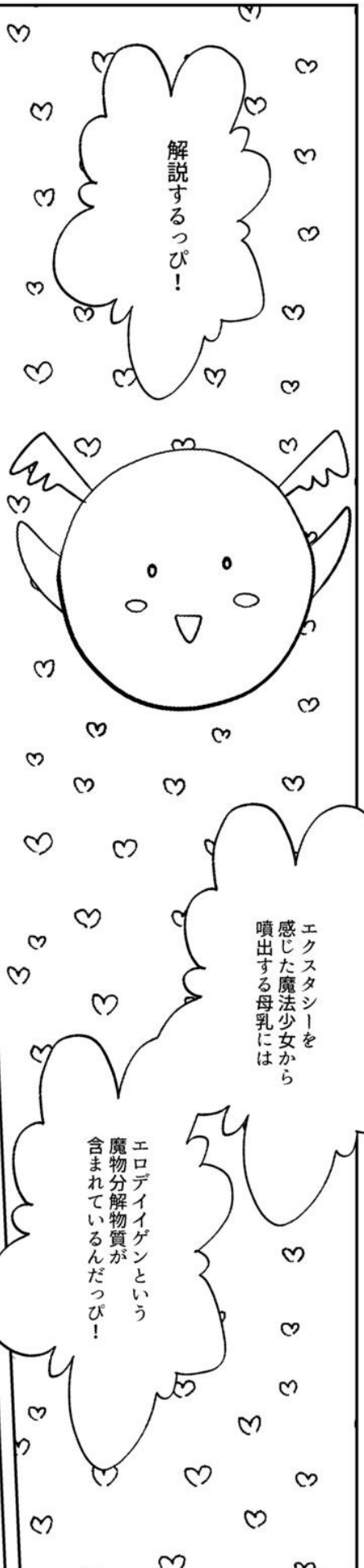


母乳は  
ぼにゆう……  
なんだろっ?  
かあ

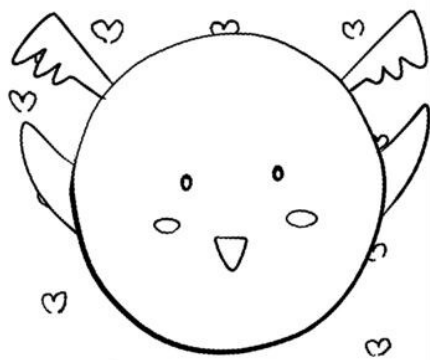
俺男だし……



で、ま、ぼり



解説するっぴ!



エクスタシーを  
感じた魔法少女から  
噴出する母乳には  
エロディイゲンという  
魔物分解物質が  
含まれているんだっぴ!



そんな……



でもそうになると  
この町を救える者が  
いなくなっちゃうつびさ……



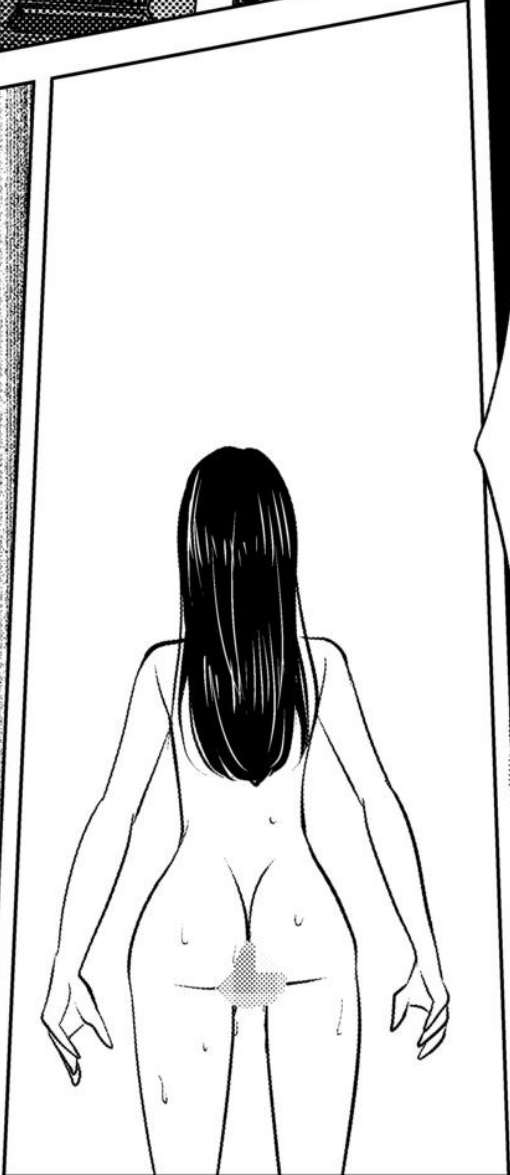
もちろん  
ナオが嫌だつて  
言うなら

元の男の姿に  
戻れることも  
できるつびけど……



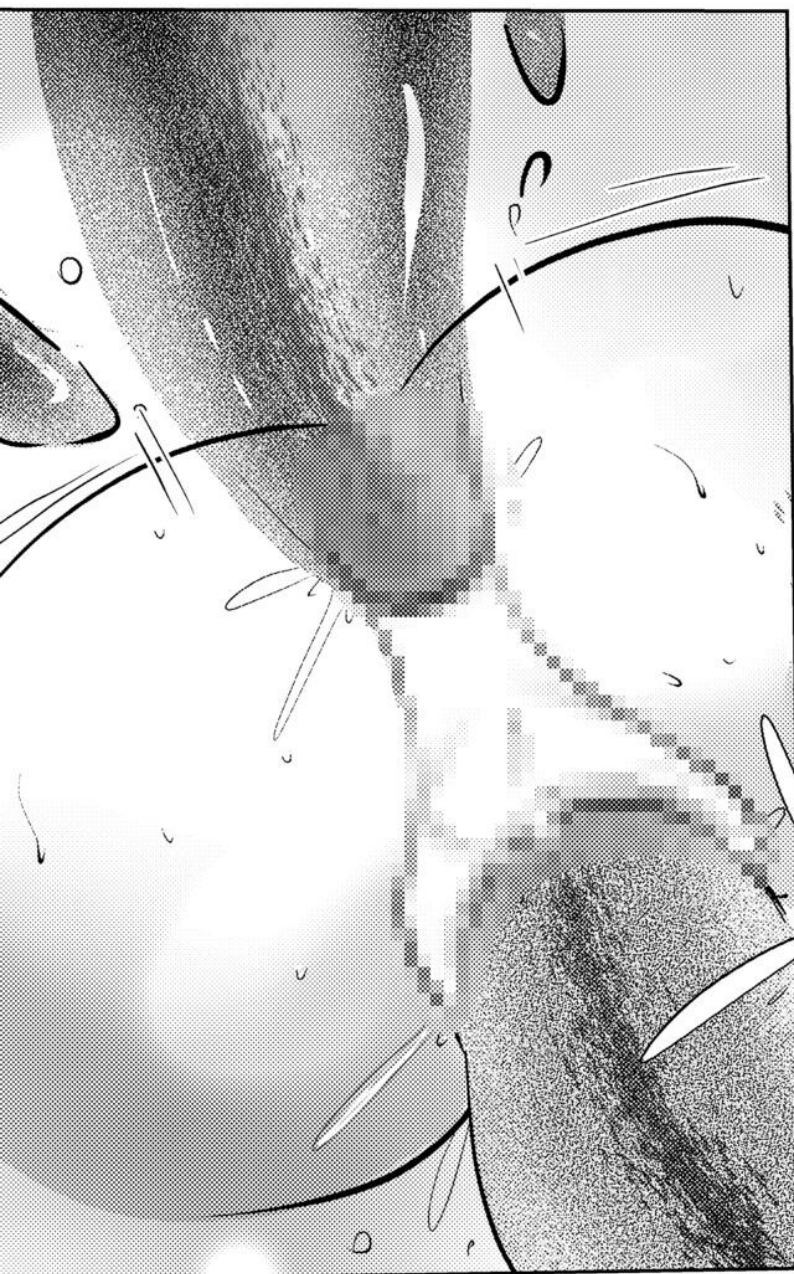
覚悟するんだ俺!

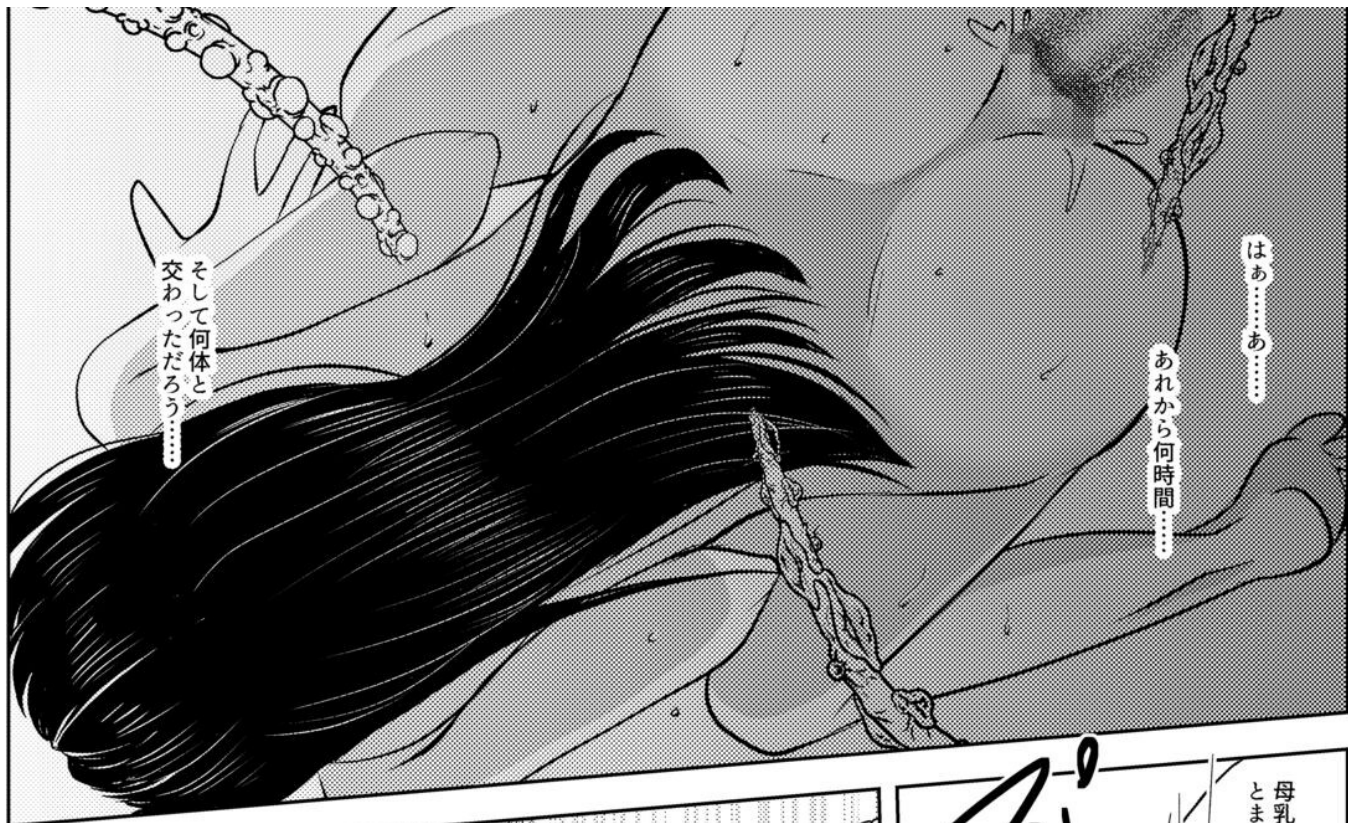
この町を救うまでは、  
この体で戦うと……!!



……くっ

この町の命運は  
俺にかかっている  
ということか……!!





そして何体と  
交わっただろう……

はあ……あ……

あれから何時間……



俺は本当は  
男なのに……！

これも……



母乳が  
とまらない

ふ……

体が敏感になって  
あそこも  
うずきつづけている



この快樂に

この町を  
救うためなんだ！  
それまでは  
耐えるんだ！



な……っ



ナオ  
本来の目的を  
失ってないかっび?



いきまくっているときに  
水を差すようだけど

……  
いっ  
いっ



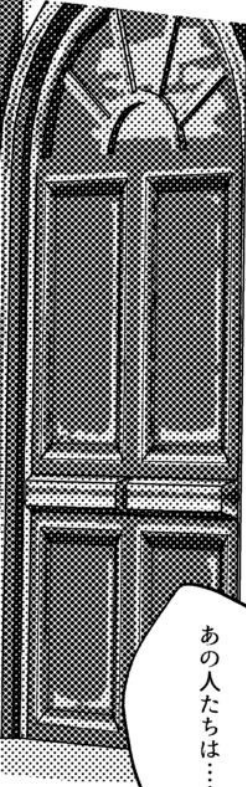
気持ちよく  
なんか……あつ、  
ないっ!



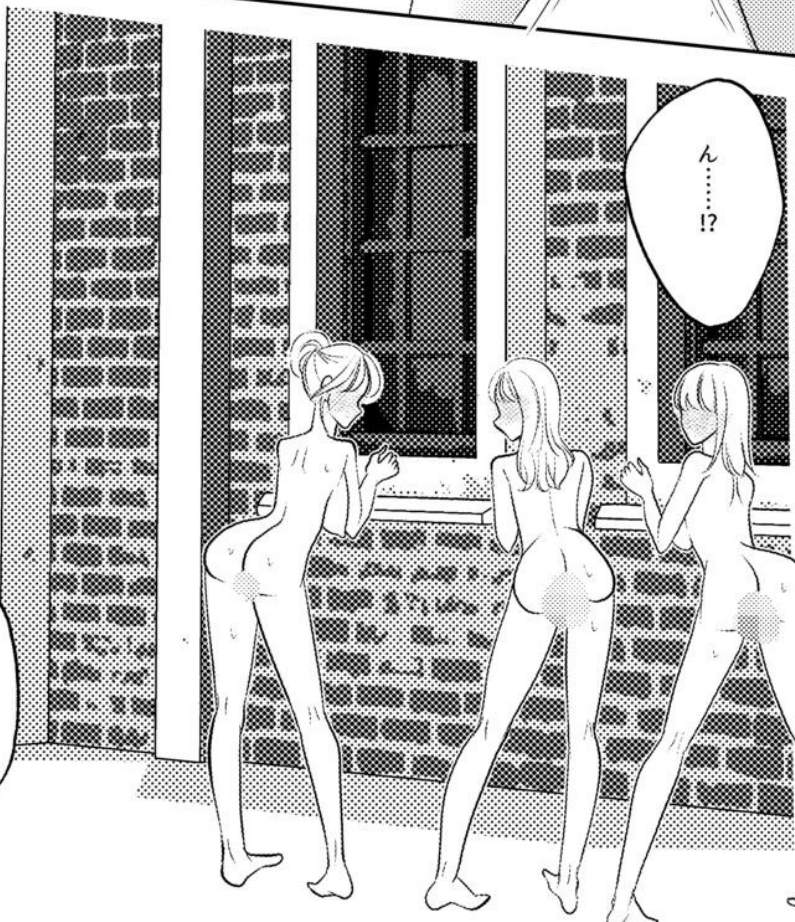
なに……  
言ってるん、  
だよ……!!

はあはあ……

あつ  
あつ



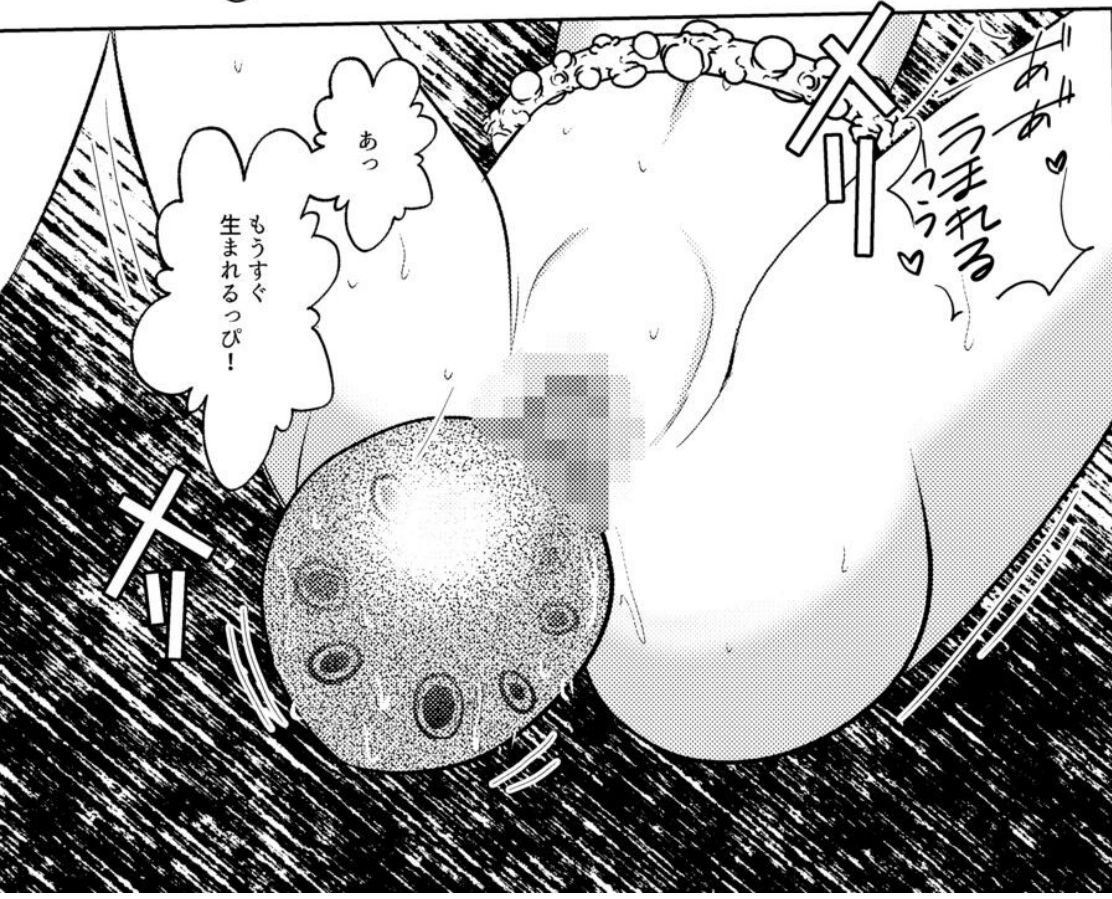
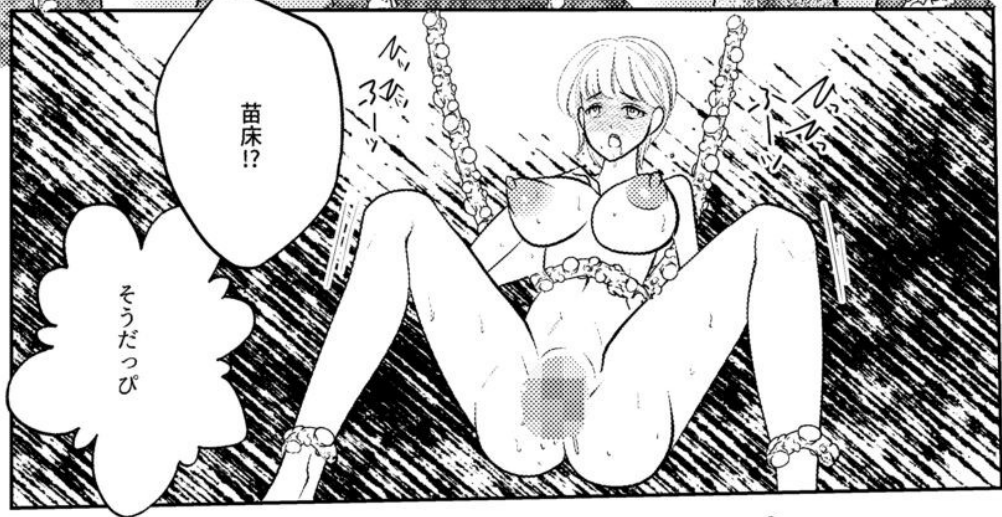
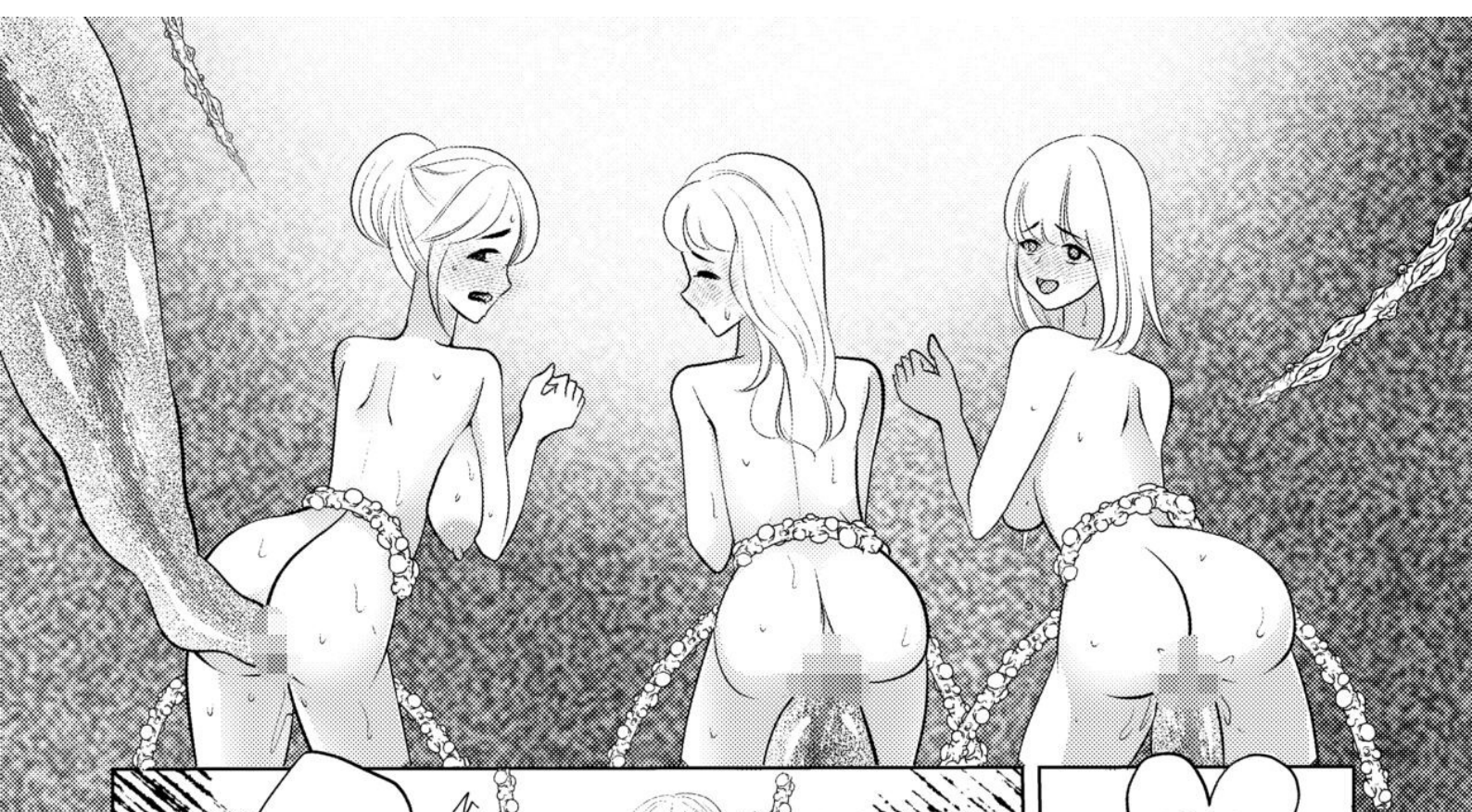
あの人たちは……



ん……!?



俺ひとりじゃ  
きりがいな  
……



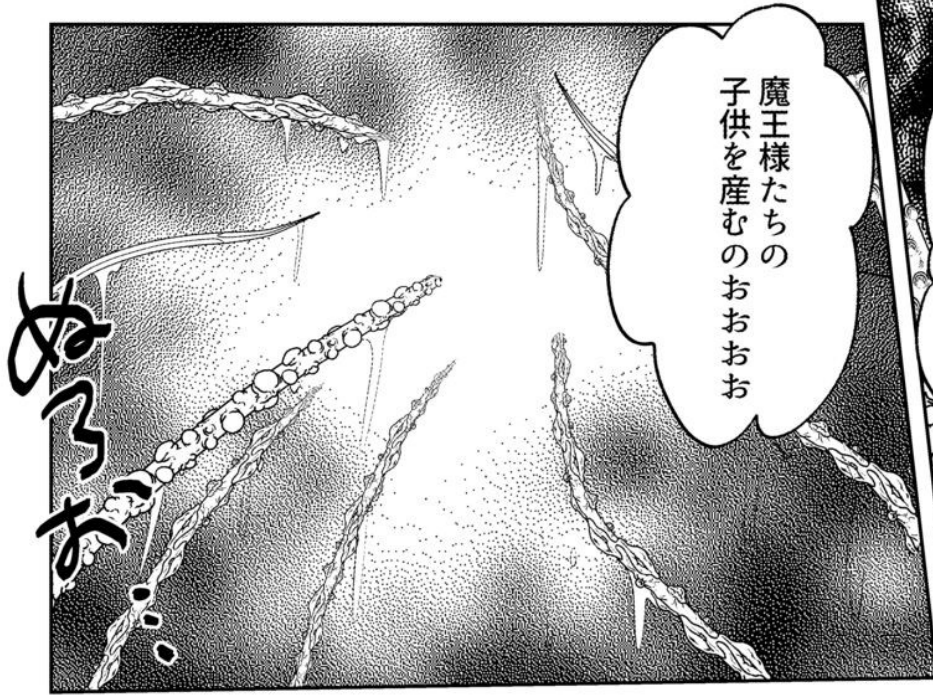
あいつらは  
魔物の子供を産むために  
苗床に変えられたん  
だっぴ♪

苗床!?

そうだっぴ

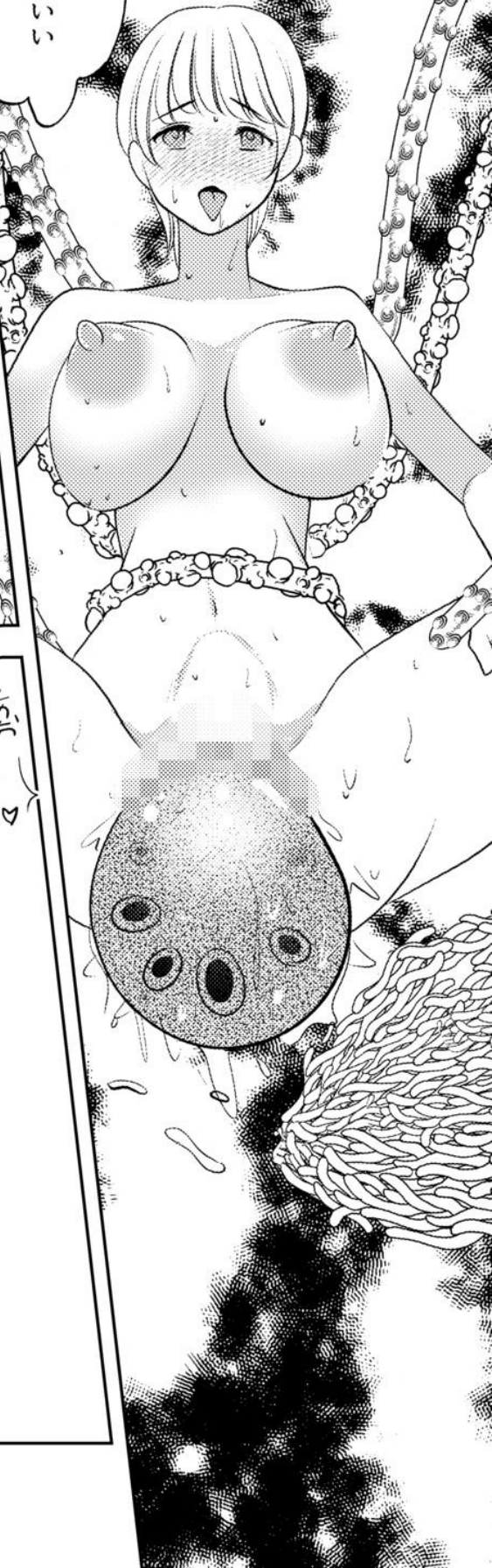
もうすぐ  
生まれるっぴ!

うまれる  
うまれる



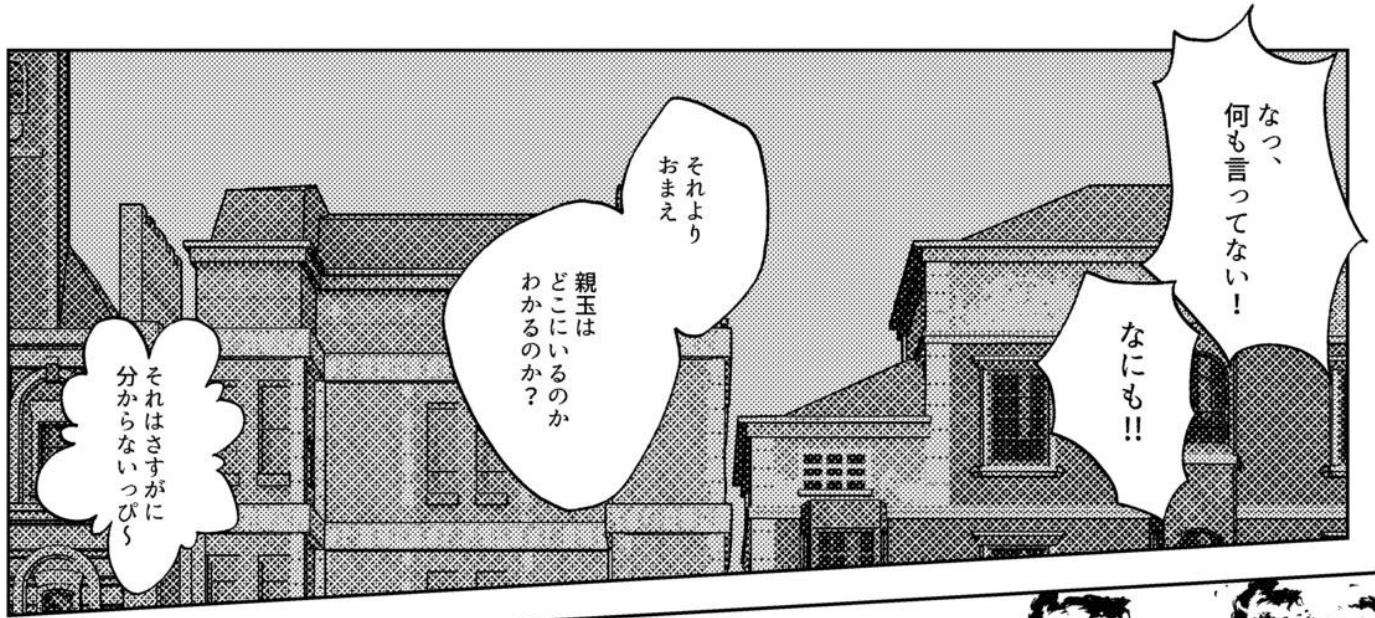
魔王様たちの  
子供を産むのおおお

きゅんきゅん



気持ち  
よらいやう……





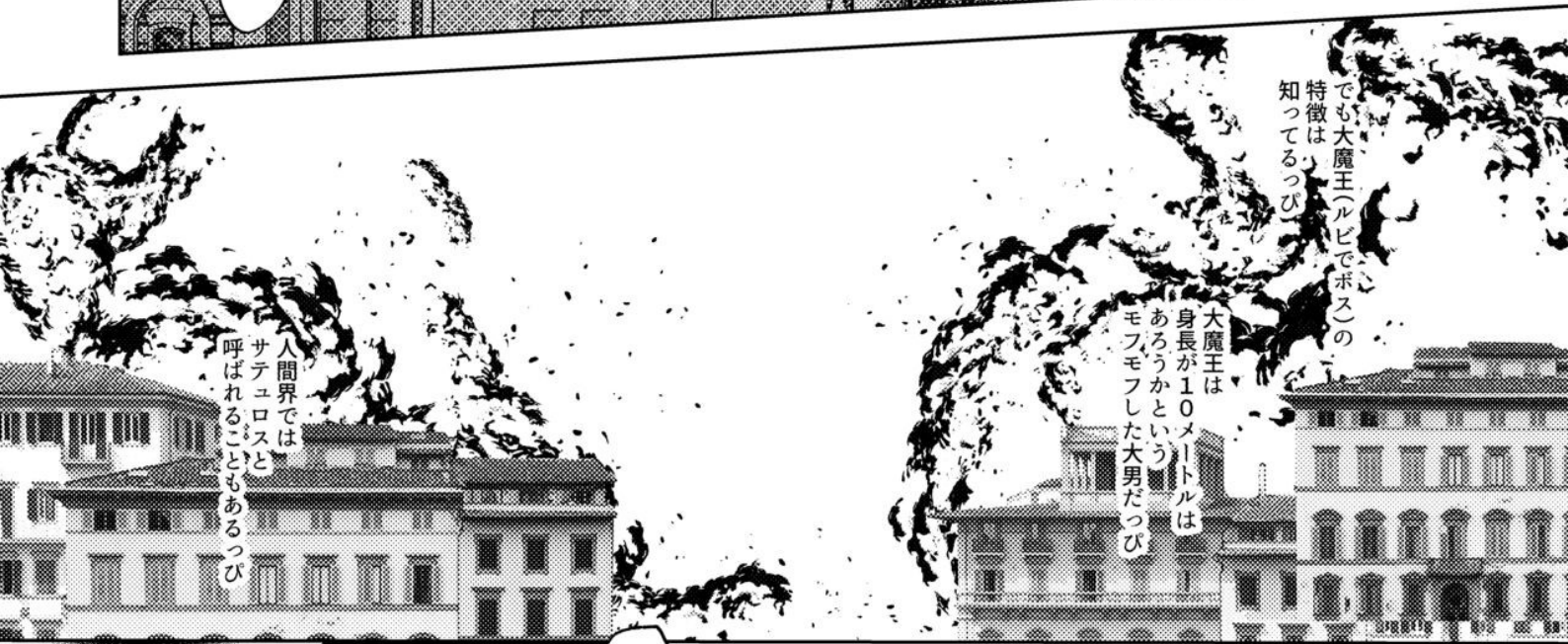
なっ、  
何も言っていない！

なにも！！

それより  
おまえ

親玉は  
どこにいるのか  
わかるのか？

それはさすがに  
分からないっぴり



でも大魔王(ルビでボス)の  
特徴は  
知ってるっぴり

大魔王は  
身長が10メートルは  
あるうかという  
モブ、モブした大男だっぴり

人間界では  
サテュロスと  
呼ばれることもあるっぴり



大男……

サテュロス……

……ひとりだけ、  
この町で  
大男を知っている

ここだけの話

大魔王のあそこは  
地面すれすれまである  
という噂だっぴり……

普段は  
普通の人間のふりをして  
生活しているらしいっぴり

町役場

本当だっぴ!?

ああ……  
その男は……

このウツボカズラシティの  
町長は身長2メートル  
超える大男なんだ

電気が通るように  
なったのも、

みんなが学校に  
行けるようになったのも  
今の町長のおかげさ

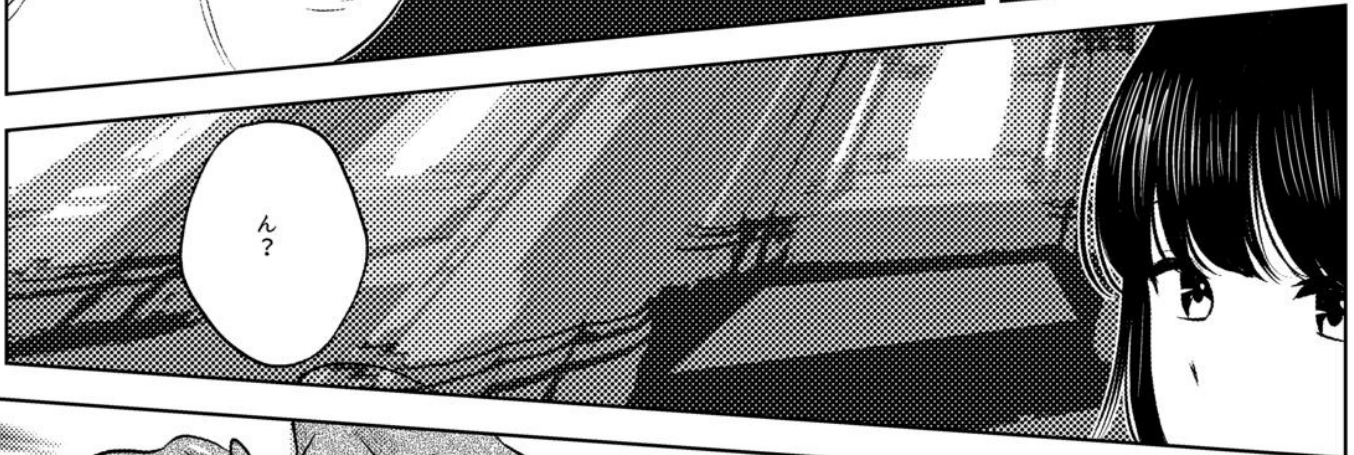
5年前に  
この町の町長に  
選ばれてから

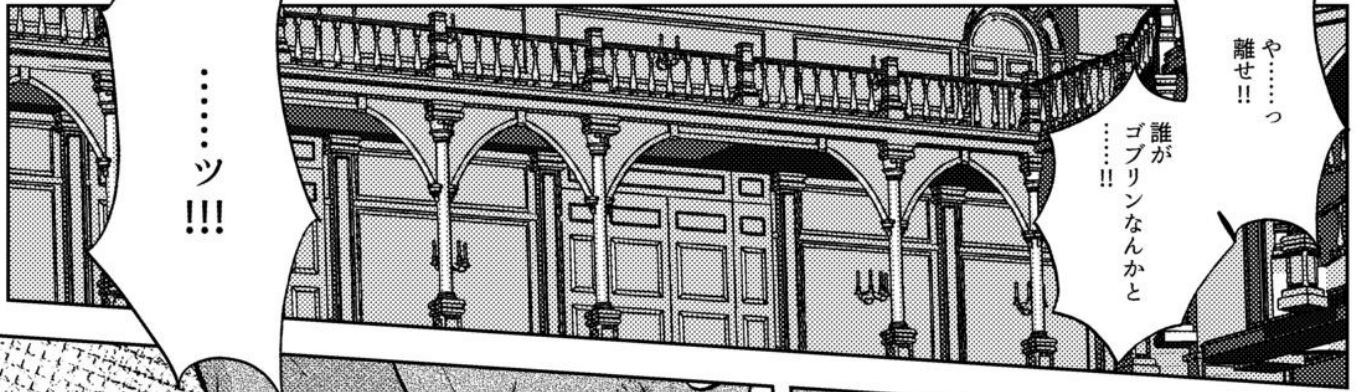
ウツボカズラシティは  
飛躍的に発展したんだ

それまではみんな  
竪穴式住居で  
生活していたからね……

そんな町の功労者が  
まさか……

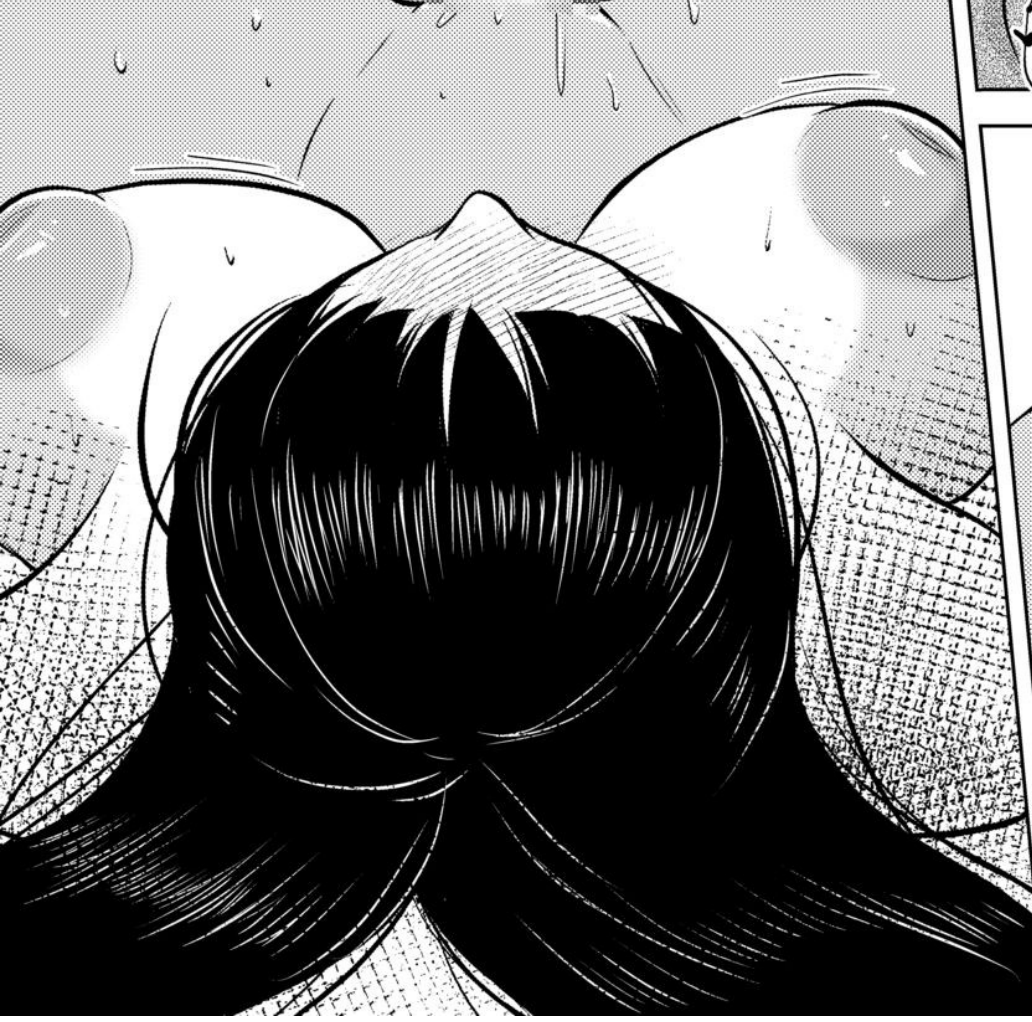
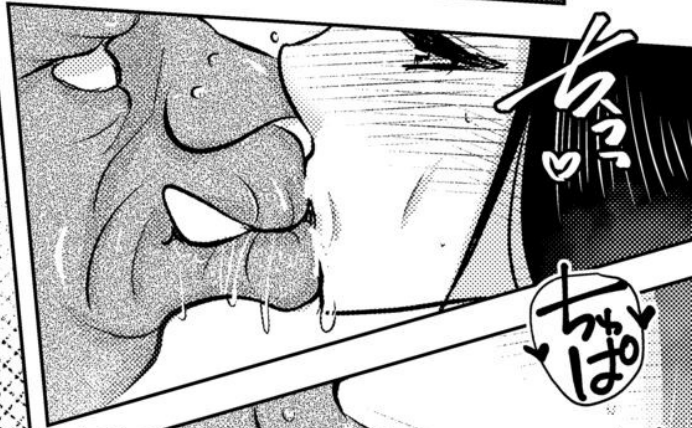






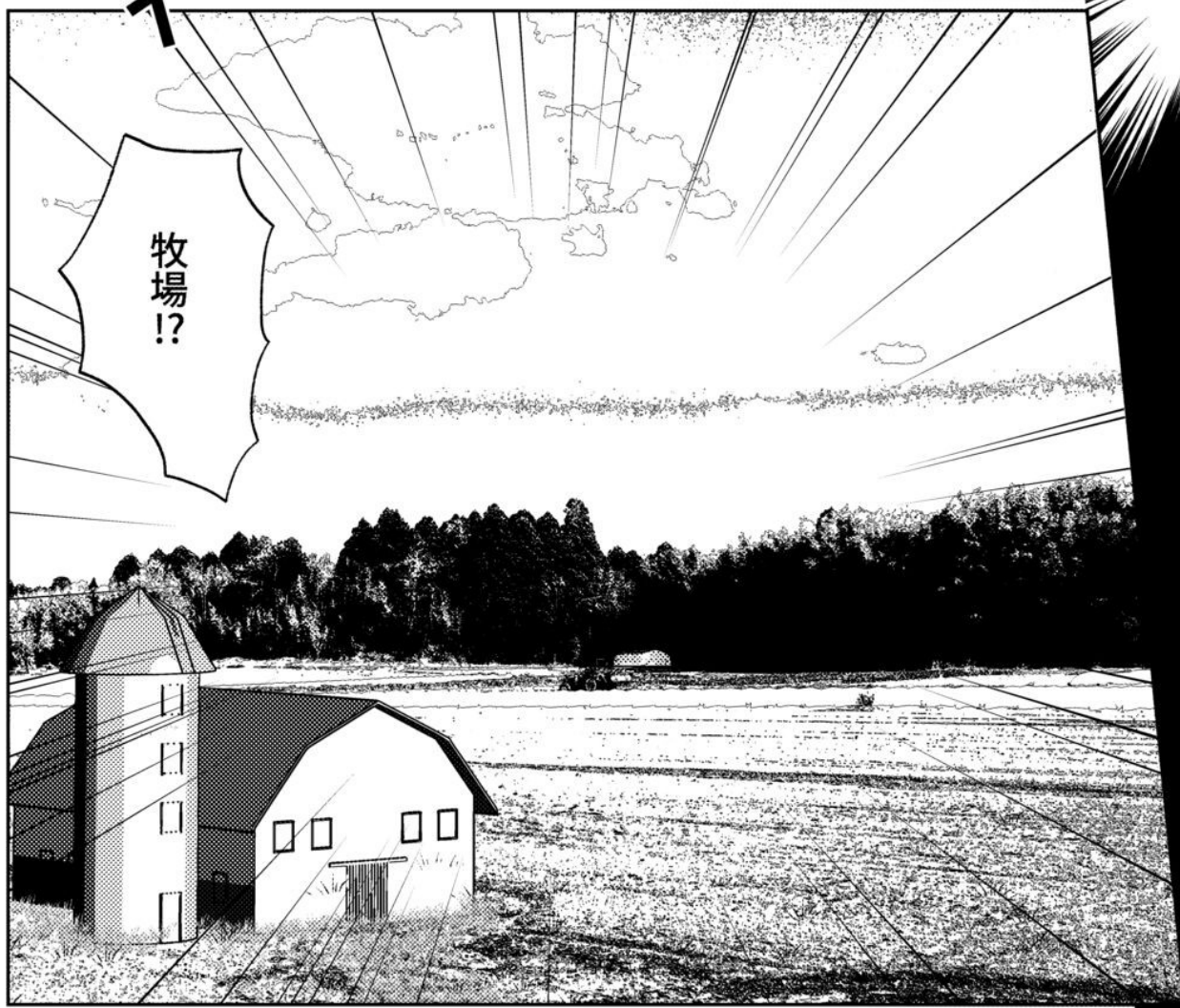
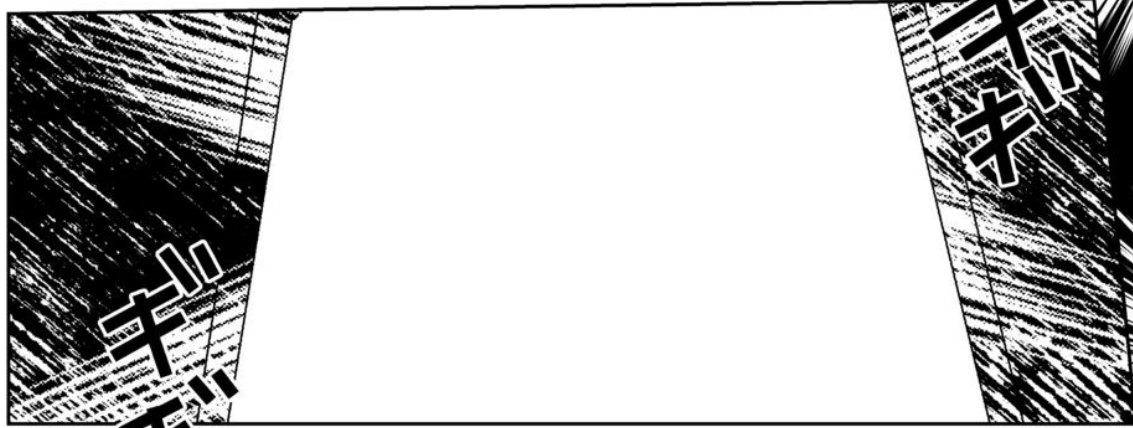
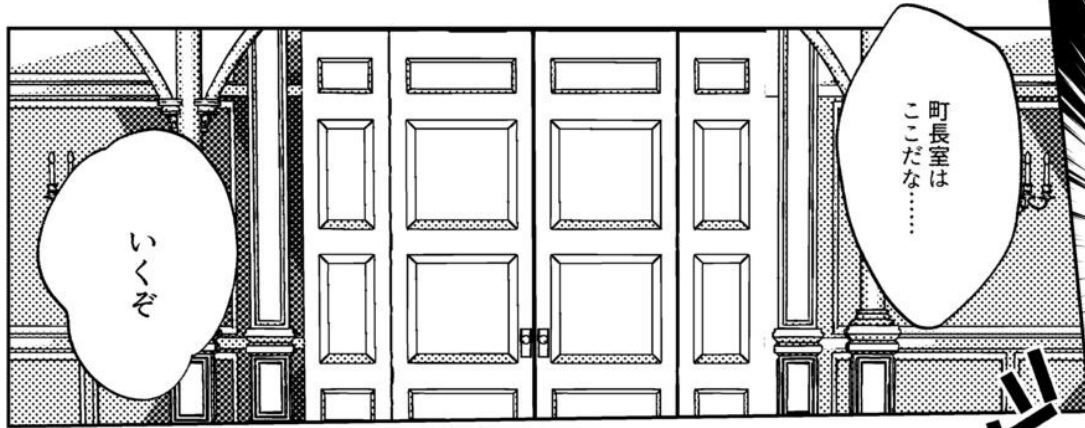
……ッ  
!!!

や……っ  
離せ!!  
誰が  
ゴブリンなんかと  
……!!







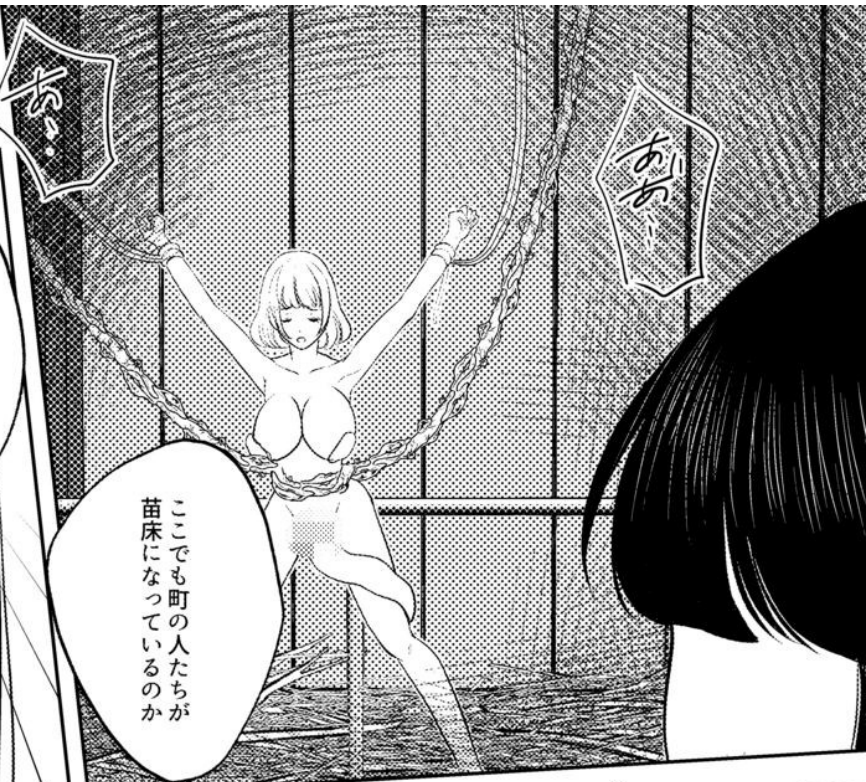


俺もまさか  
あの人たちのように……

いやだ!  
俺はこの闘いが終わったら  
男に戻るんだ!



よくここまで  
無事にいられたね



ここでも町の人たちが  
苗床になっているのか

あ……

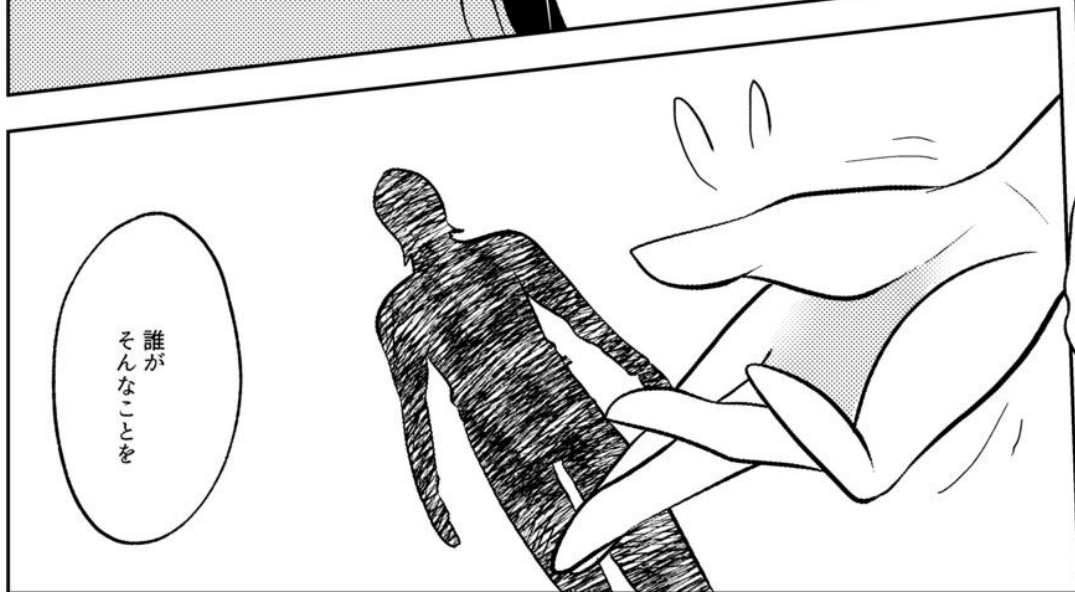
あ……



ほう？



あの……

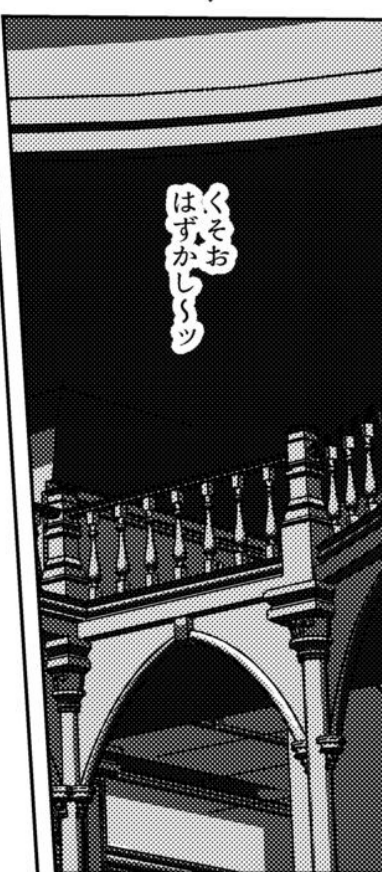
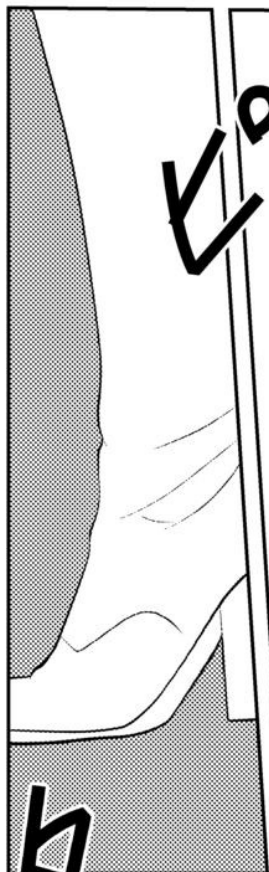
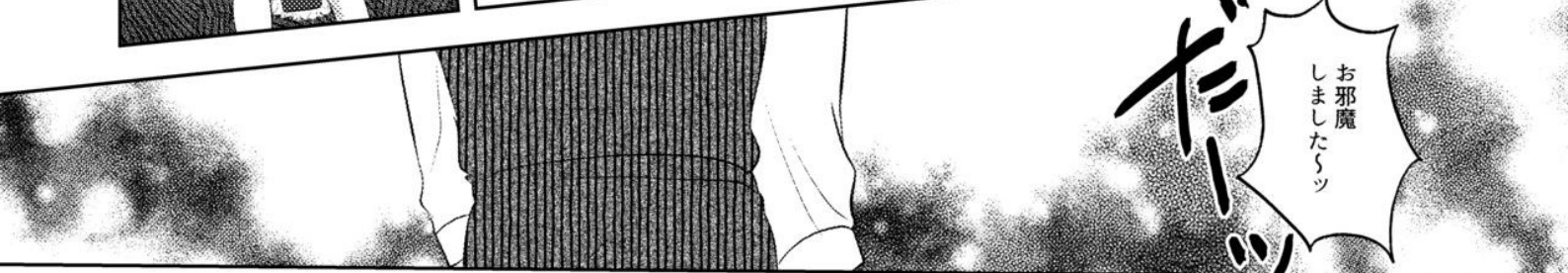
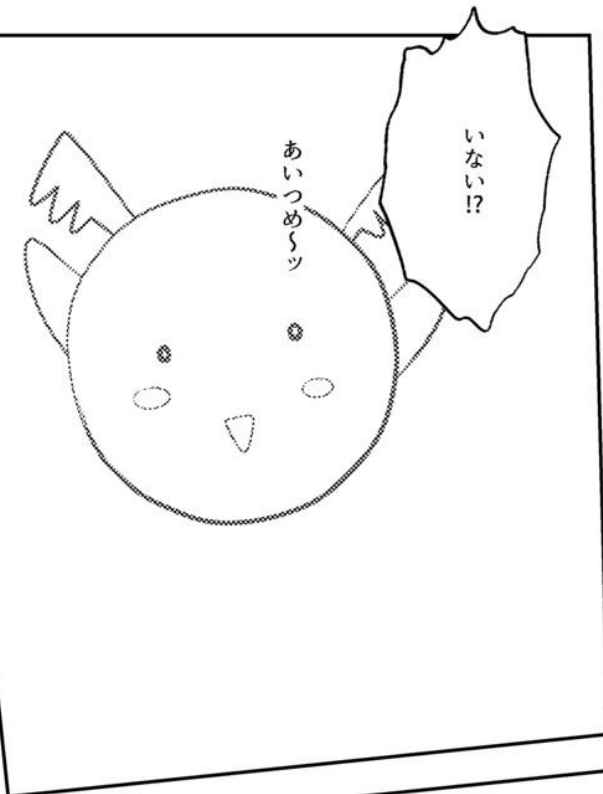


誰が  
そんなことを



ちよ、  
町長……!?

あ、あ、あの  
俺、町長が  
この災いの元凶だって聞いて……





でも……  
なんであの人は  
ほかの人間と違って  
無事だったんだ？

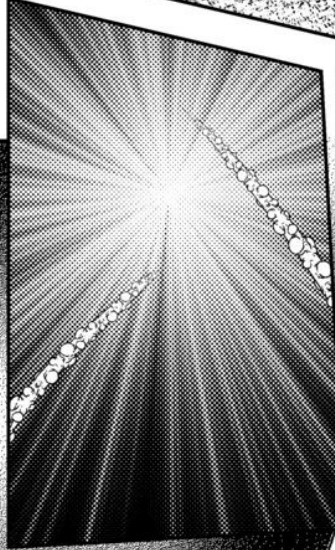
まさか  
やっぱり……

!!!

ゴゴゴ

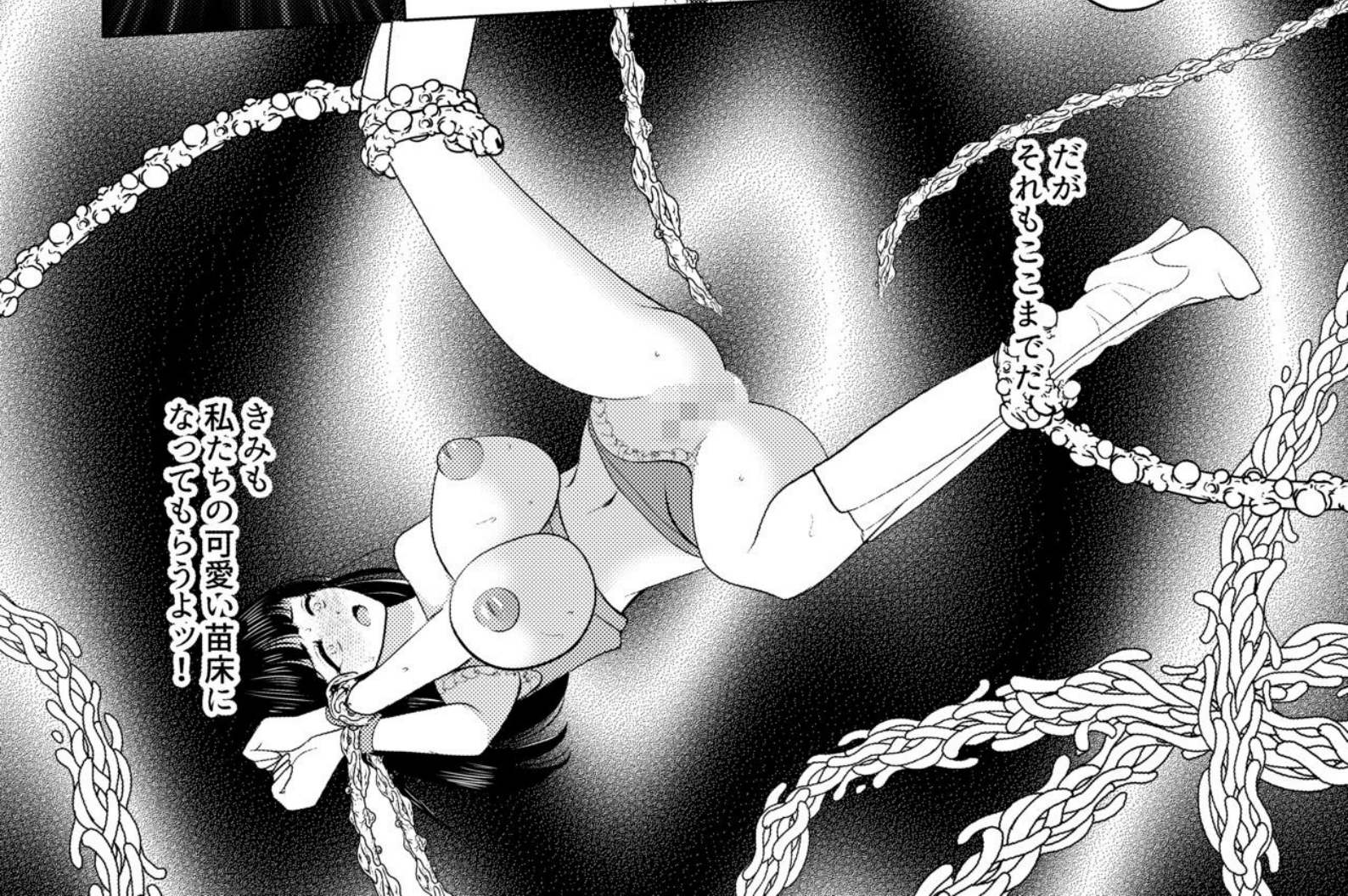


ははは、  
きみはウツボカズラ学園の  
ヤマグチ・ナオだな？



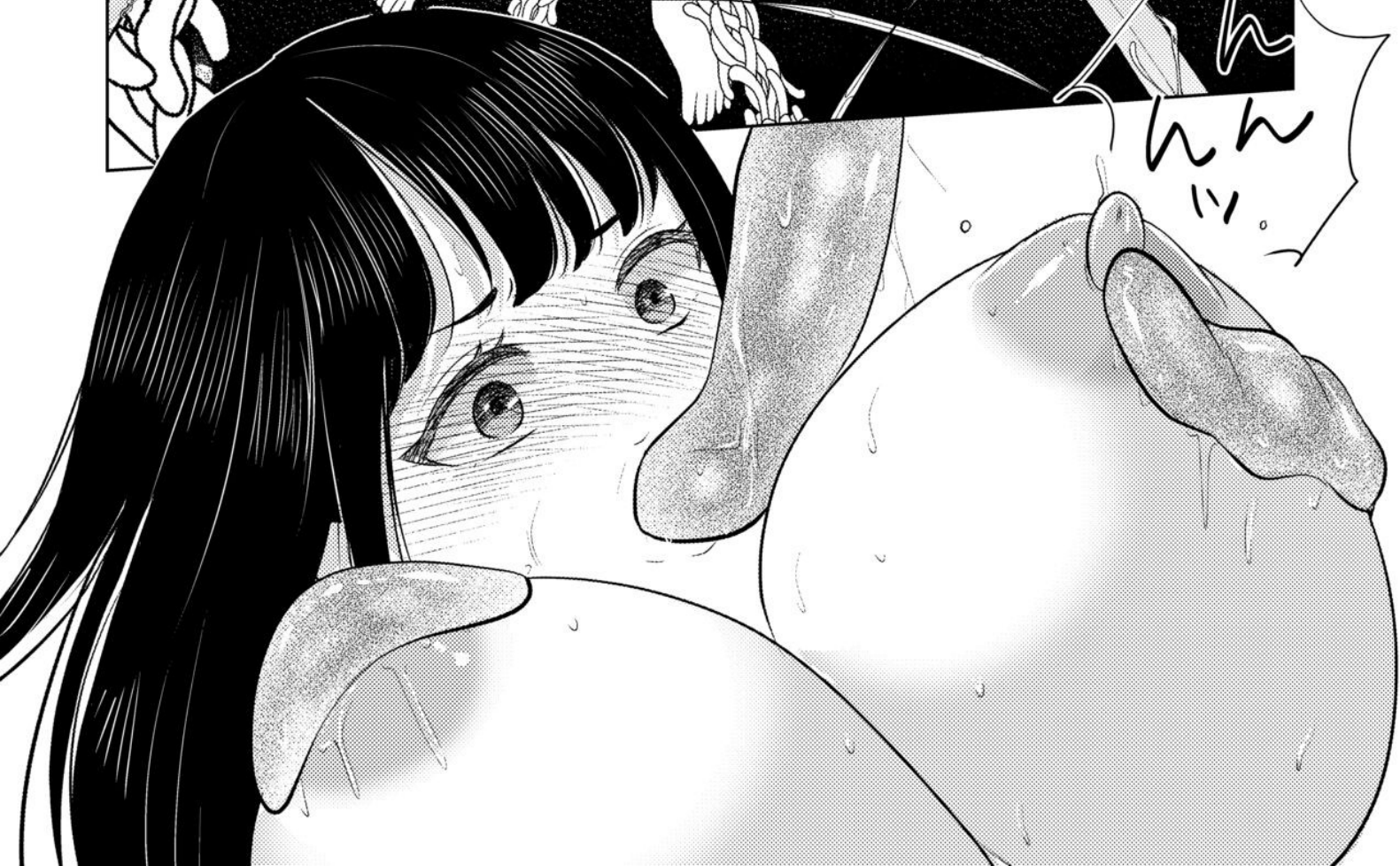
ここ数日  
目覚ましい活躍だった  
そうじゃないか

うわさは  
聞いているよ……

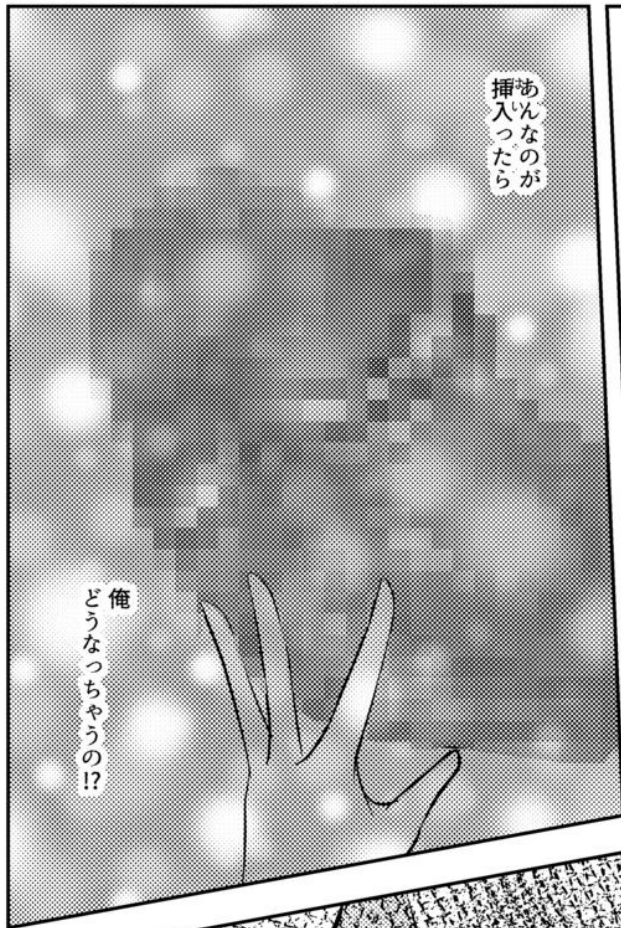


だが  
それもここまで来た

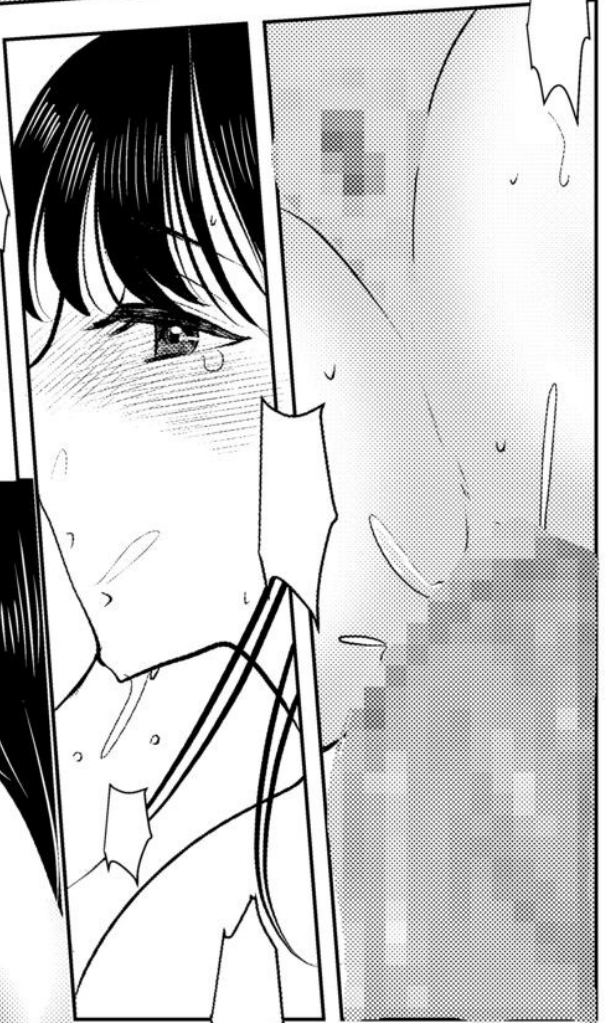
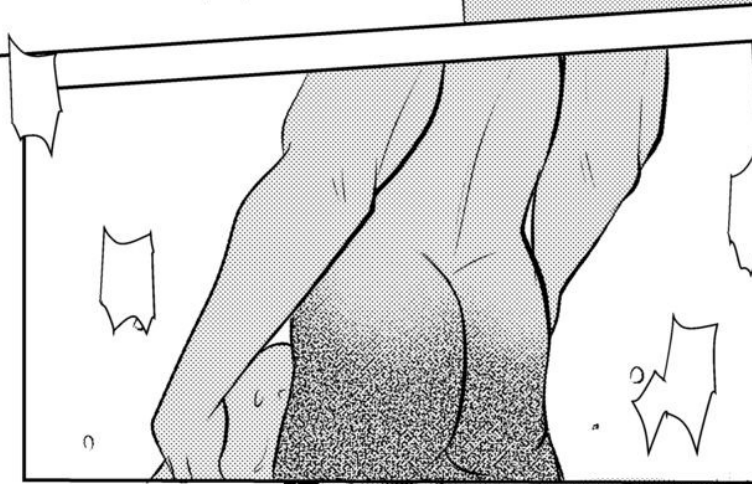
きみも  
私たちの可愛い苗床に  
なつてもらうよッ！

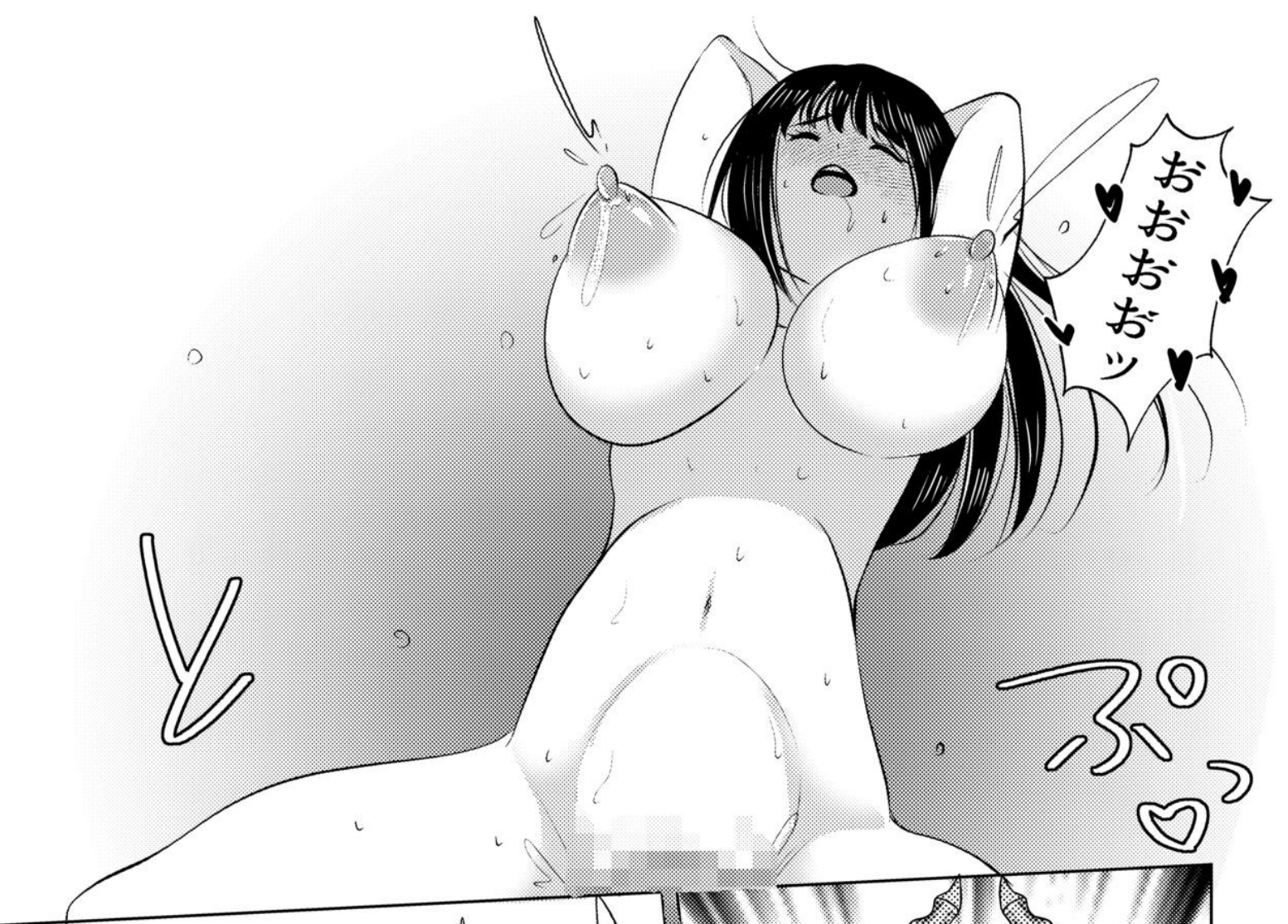


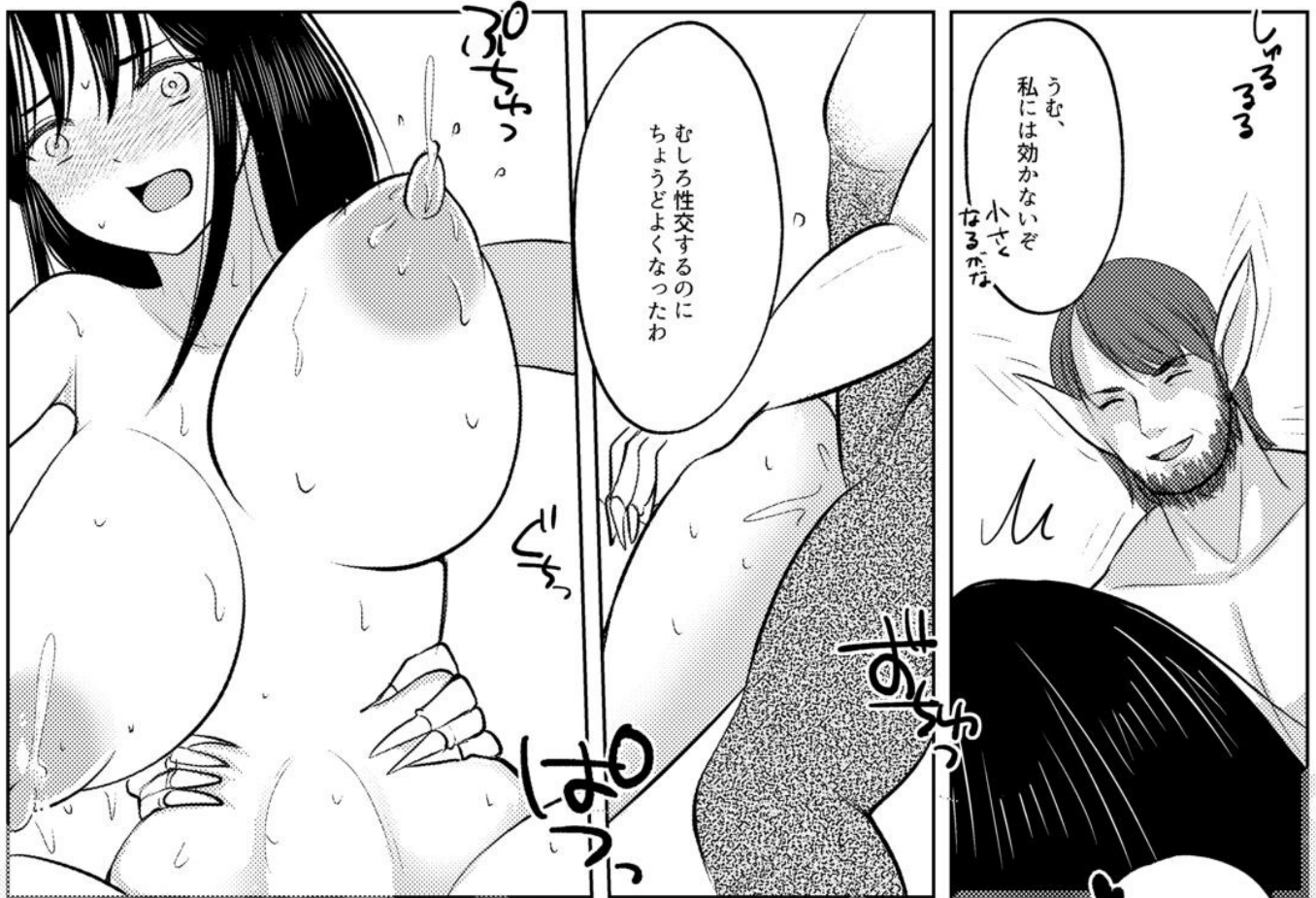












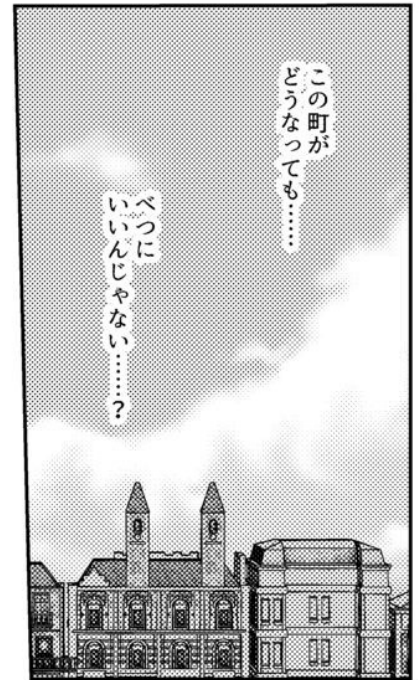


ああ……

でも大魔王様の  
おちんちん  
きもちい♥♥



みんなも  
気持ちよさそうだし

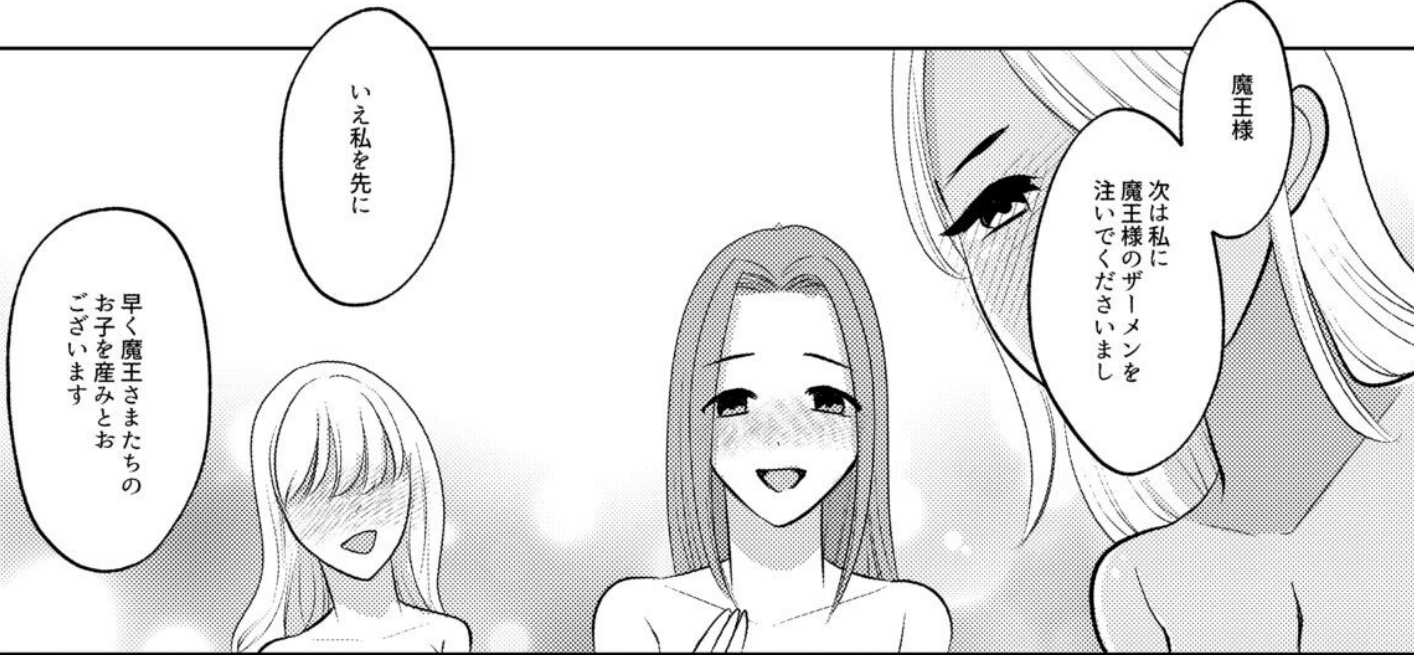


この町が  
どうなっても……

べつに  
いいんじゃない……？



むしろ  
このまま続いても……



魔王様

次は私に  
魔王様のザーメンを  
注いでくださいまし

いえ私を先に

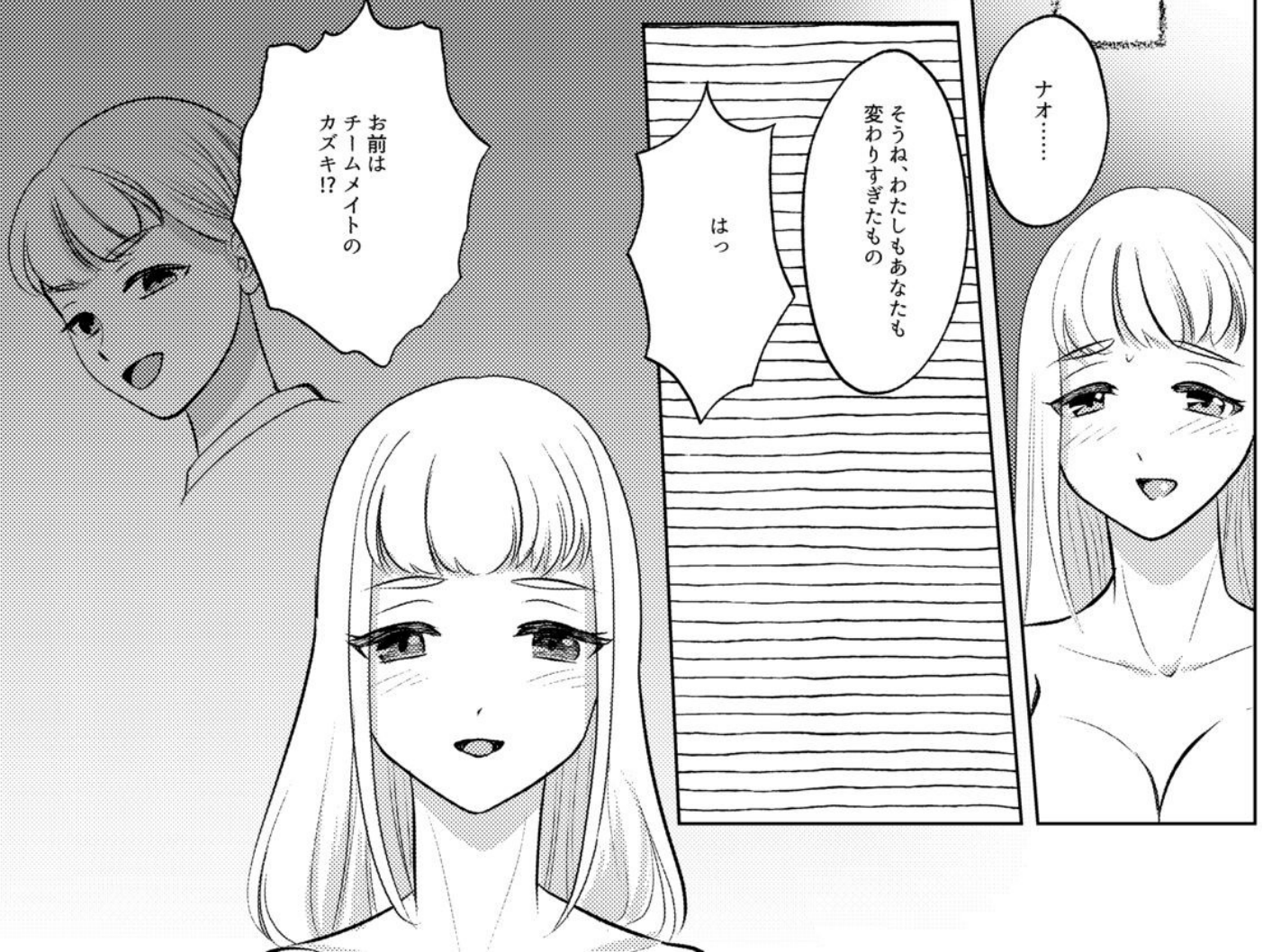
早く魔王さまたちの  
お子を産みとお  
ごさいます



久しぶりね  
数日しか  
たっていないけど

分からない？

あれ……  
この人たち  
よく見たらどこかで

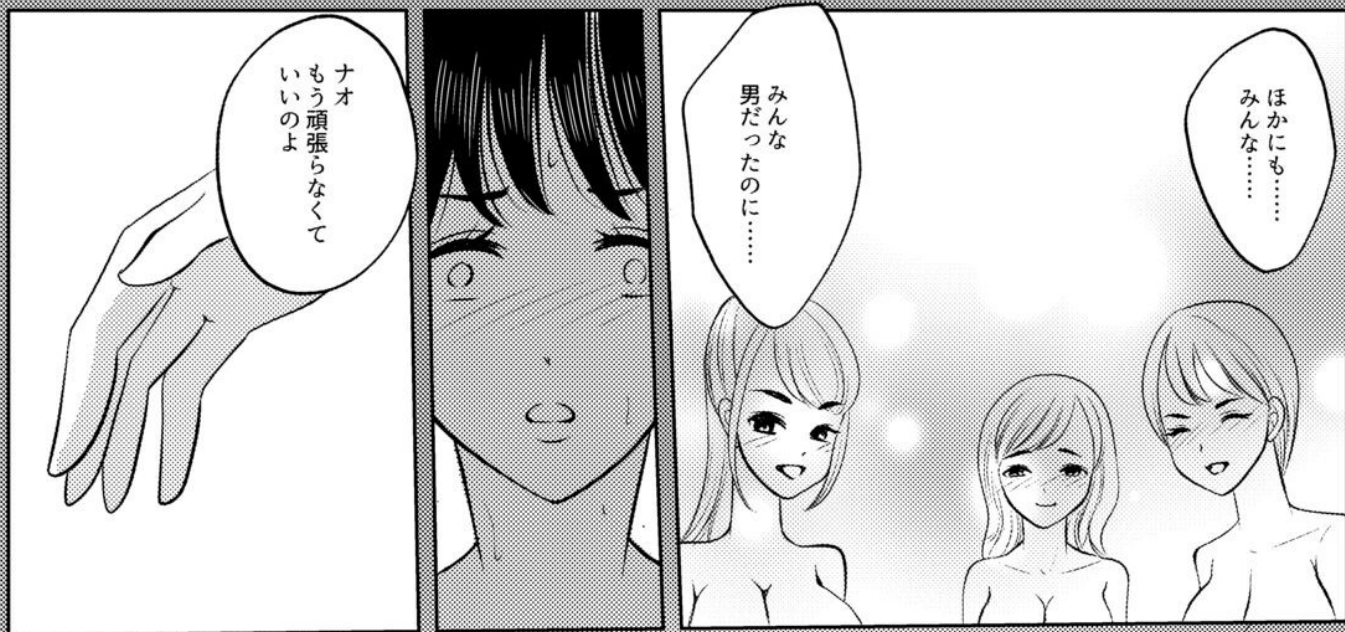


お前は  
チームメイトの  
カズキ!?

そうね、わたしもあなたも  
変わりすぎたもの

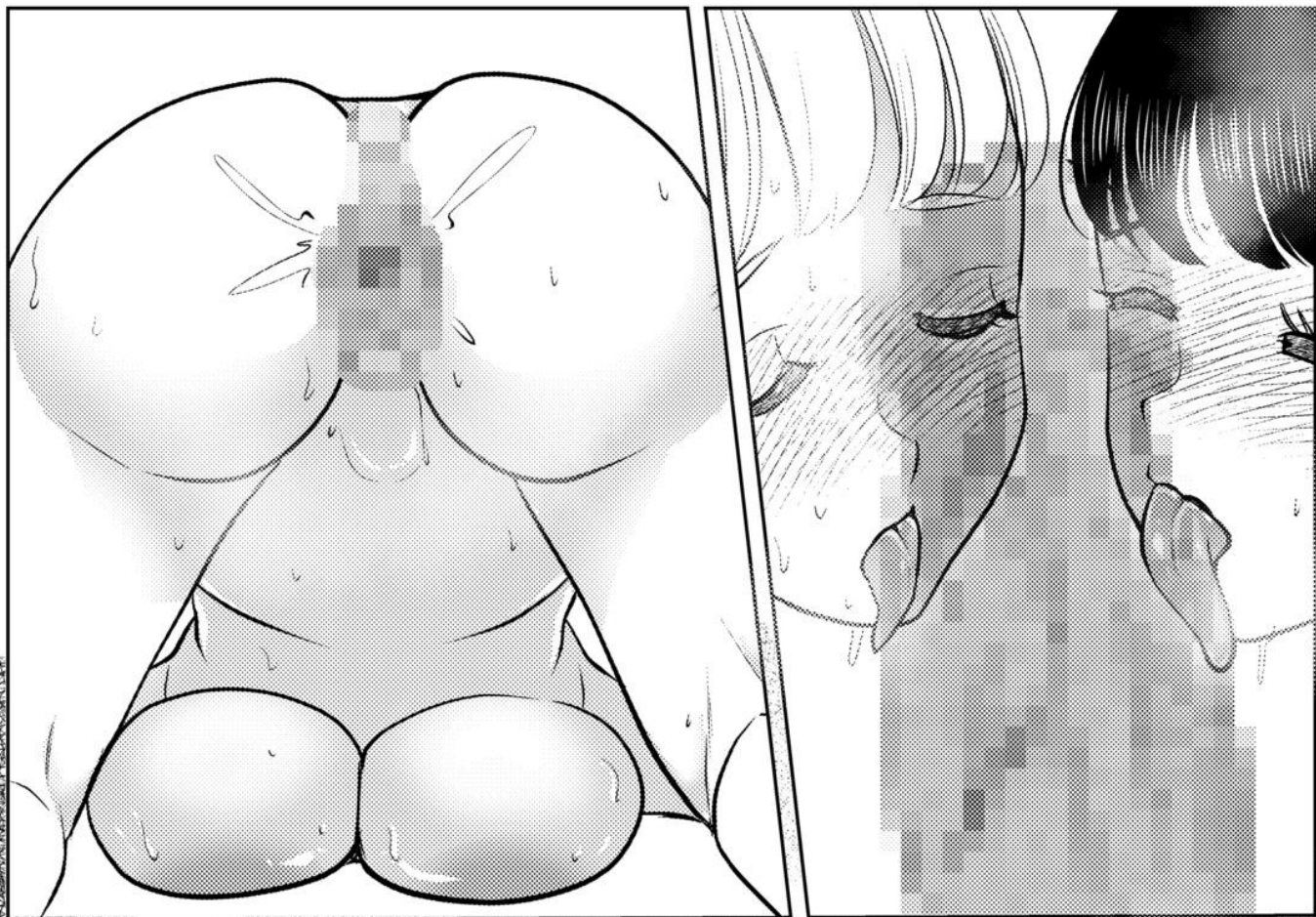
はっ

ナオ……



みんな  
魔王様たちの苗床となって  
気持ちよく  
暮らしましょう







バックよ

この苗床は名器だ

おっ  
おっ  
おっ  
おっ  
おっ

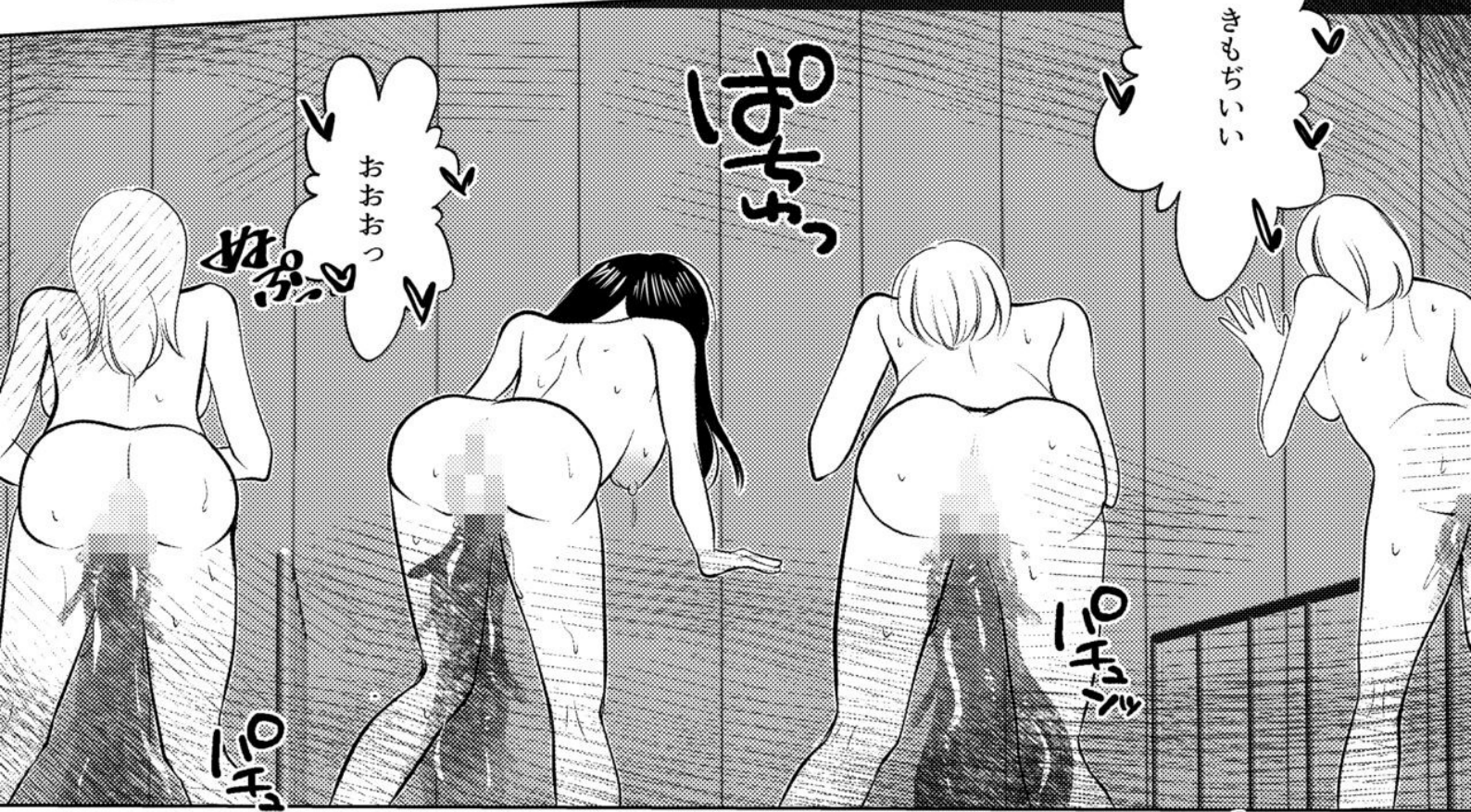
よくぞここまで  
育ててくれた

褒めてつかわずぞ



えへへ  
ありがとうだっぴ

ボク  
もっと魔王様に  
喜んでもらえるような  
苗床を  
たくさんみつけるだっぴ



おおおっ  
おおおっ

おおおっ

おおおっ

ム

ム



あの娘は  
後輩のユウタじゃないっ

あたらしい  
苗床がきたよっ



なっ  
なっ  
おっ  
みてごらん

ム

うふふ……

みんなこれからも  
幸せに暮らせるのね

このウツボカズラタウンも  
安泰だねっ



END